



ご注意

本書および本書で紹介する製品をご使用になる前に、61ページの『特記事項』に記載されている情報をお読みください。

本書は、IBM OmniFind Yahoo! Edition (プロダクト番号 5724-R21) バージョン 8 リリース 4 モディフィケーション 2、および新しい版で明記されていない限り、以降のすべてのリリースおよびモディフィケーションに適用されます。

IBM 発行のマニュアルに関する情報のページ

<http://www.ibm.com/jp/manuals/>

こちらから、日本語版および英語版のオンライン・ライブラリーをご利用いただけます。また、マニュアルに関するご意見やご感想を、上記ページよりお送りください。今後の参考にさせていただきます。

(URL は、変更になる場合があります)

お客様の環境によっては、資料中の円記号がバックスラッシュと表示されたり、バックスラッシュが円記号と表示されたりする場合があります。

原 典： IBM OmniFind Yahoo! Edition
Version 8.4.2
Message Reference

発 行： 日本アイ・ビー・エム株式会社

担 当： ナショナル・ランゲージ・サポート

目次

ibm.com および関連リソース	1	パーサー・メッセージ (IQQP)	43
ご意見の送付方法	1	REST API メッセージ (IQQR)	47
IBM と連絡を取る	1	検索メッセージ (IQQS)	51
メッセージ	3	サービス・メッセージ (IQQW)	53
管理メッセージ (IQQA)	5	アンカー・テキスト検索メッセージ (IQQX)	55
クローラー・メッセージ (IQQC)	7	特記事項	61
データベース・メッセージ (IQQD)	17	特記事項	61
一般メッセージ (IQQG)	21	商標	63
索引メッセージ (IQQI)	35		
移行メッセージ (IQQM)	41		

ibm.com および関連リソース

製品サポートおよび資料は [ibm.com](http://www.ibm.com) から入手できます。

サポートおよび支援

製品サポートは Web で入手できます。次の製品 Web サイトから「Support」をクリックしてください。

OmniFind Yahoo! Edition

<http://www.ibm.com/software/data/enterprise-search/omnifind-yahoo/support.html>

PDF 資料

PDF ファイルは、ご使用のオペレーティング・システム版の Adobe Acrobat Reader を使用してオンラインで表示できます。Acrobat Reader をインストールしていなければ、<http://www.adobe.com> の Adobe Web サイトからダウンロードできます。

以下の PDF 資料の Web サイトを参照してください。

製品	Web サイト・アドレス
IBM OmniFind Discovery Edition	http://www-1.ibm.com/support/docview.wss?rs=3035&uid=swg27008552
IBM OmniFind Enterprise Edition	http://www-1.ibm.com/support/docview.wss?rs=63&uid=swg27007911
IBM OmniFind Yahoo! Edition	http://www.ibm.com/support/docview.wss?rs=3193&uid=swg27010191

ご意見の送付方法

以下は英語のみの対応となります。IBM にお客様のご意見をお寄せください。

本資料に関するご意見やご感想は、次の URL からお送りください。今後の参考にさせていただきます。https://www14.software.ibm.com/webapp/iwm/web/signup.do?lang=en_US&source=swg-rcf (英語)

IBM と連絡を取る

以下は英語のみの対応となります。IBM お客様サービスに連絡を取るには、米国またはカナダの場合は、1-800-IBM-SERV (1-800-426-7378) に電話してください。

利用可能なサービス・オプションについては、次のいずれかの番号に電話してください。

- 米国: 1-888-426-4343
- カナダ: 1-800-465-9600

IBM に連絡する方法については、「Contact IBM」Web サイト
<http://www.ibm.com/contact/us/> (英語) にアクセスしてください。

メッセージ

検索エンジンのメッセージについて、エラーの発生原因、問題の解決方法などに関する追加情報を表示することができます。

検索エンジンのメッセージの多くは、他のメッセージが連鎖的に付随して表示されます。例えば、クローラーが開始されないというエラーが表示されたとします。しかし、この問題の原因は、次のようなさまざまな他の問題によるものかもしれません。以下の連鎖的なメッセージのサンプルでは、最後のメッセージが問題の根本原因になっています。

IQQA1234E: 文書 <http://www.example.org/records/document.pdf> の索引作成
できません。

IQQA1235E: クローラーが URL <http://www.example.org/records/> をクロールできません。

IQQA1236E: URL <http://www.example.org> は、パスワード保護されており、クロール
できません。

問題の解決方法に関する追加情報を表示するには、管理コンソールの「システム・ログ」ウィンドウからリンクされているメッセージ ID (IQQA1236E など) をクリックします。

管理メッセージ (IQQA)

管理メッセージは、管理コンソールの使用時に発生する可能性がある一般的な問題について説明します。

IQQA0002E 名前が `"collection_name"` のコレクションを作成できません。

説明:

コレクションを作成できません。

ユーザーの処置:

システム・ログを調べ、コレクションを作成できなかった理由を確認してください。

IQQA0010E コレクション名を入力してください。

説明:

コレクション名フィールドが空です。

ユーザーの処置:

コレクションの名前を入力してください。その際、名前には無効文字 (¥ . / : * ? " < > |) を含まないようにしてください

IQQA0011E コレクション名に無効文字が含まれています。

説明:

コレクション名フィールドに、無効文字 (¥ . / : * ? " < > | #) のいずれかが含まれています

ユーザーの処置:

いずれの無効文字も含まない有効なコレクション名を入力してください。

IQQA0012E コレクション名は既に存在しています。

説明:

指定されたコレクション名はすでに存在しています。

ユーザーの処置:

別のコレクション名を入力してください。

IQQA0020E Web アドレスが有効な URL になりません。有効な Web アドレス (URL) を入力してください (例 `http://www.example.org`)。

説明:

開始 Web アドレスに無効文字が含まれています。

ユーザーの処置:

有効な接頭部 (例えば、`http://` または `https://`) で始まる有効な Web アドレスを入力してください。

IQQA0022E 開始 Web アドレスを入力してください。

説明:

開始 URL のリストが空です。

ユーザーの処置:

クローラーがクロールを開始するための URL を少なくとも 1 つ指定してください。

IQQA0134E 指定されたホスト名 `"host_name"` およびポート `"port_number"` と通信を行っているときに問題が発生しました。

説明:

指定されたホスト名 `host_name` および `port_number` と通信を行っているときに問題が発生しました。サーバーがダウンしているか、指定した名前が正しくなかった可能性があります。

ユーザーの処置:

ホスト名およびポートが有効であること、指定したサーバー稼働していること、指定したポートを `listen` していることを確認してください。

IQQA1803E コレクションを再作成できませんでした。検索エンジン・サーバーを停止し、手動で `directory_name` サブディレクトリーを除去してください。サーバーを再始動すると、コレクションが再作成されます。

説明:

索引を再作成するプロセスでエラーが検出されました。

ユーザーの処置:

検索エンジン・サーバーを停止し、手動で `directory_name` サブディレクトリーを除去してください。サーバーを再始動すると、索引が再作成されます。

IQQA2144I コレクション `collection_name` がデフォルトのコレクションになりました。

説明:

指定されたコレクションがデフォルトのコレクションになりました

IQQA2200E

ユーザーの処置:

なし。

IQQA2200E コレクションに対する検索が使用不可である場合、文書トラッキングを使用することはできません。

説明:

コレクションに対する検索が使用不可である場合、文書トラッキング機能を使用することはできません。

ユーザーの処置:

文書トラッキング機能を使用できるように検索を設定します。

IQQA2201E 文書トラッキング用のコレクション内の探索中にエラーが発生しました。

説明:

文書トラッキング用の索引の探索中にエラーが発生しました。

ユーザーの処置:

エラーを訂正し、文書トラッキングを再試行してください。

IQQA2202E 文書トラッキングのために、リソースを解放することができませんでした。

説明:

リソースの解放で問題が発生しました。

ユーザーの処置:

これは内部エラーです。ユーザー・アクションは必要ありません。

IQQA2203E 文書のトラッキング・コードが無効です。

説明:

文書のトラッキング・コードが無効です。

ユーザーの処置:

これは内部エラーです。ユーザー・アクションは必要ありません。

IQQA2204E エラー情報を索引からロードできません。

説明:

文書のエラー情報を索引からロードできません。

ユーザーの処置:

これは内部エラーです。ユーザー・アクションは必要ありません。

クローラー・メッセージ (IQQC)

クローラー・メッセージは、クロール、クロール・スペースの管理、および汎用クローラー機能に関する問題について説明します。

IQQC3005I *crawl_mode* モードによる、
crawlspace_name に対する *crawler_name*
クローラーが正常に開始しました。

説明:

表記のクロール・スペースのクローラー・プロセスが正常に開始しました。

ユーザーの処置:

アクションは必要ありません。

IQQC3006I *crawlspace_name* に対する *crawler_name*
クローラーがクロール中です。

説明:

表記のクロール・スペースのクローラー・プロセスはすでに開始されています。

ユーザーの処置:

アクションは必要ありません。

IQQC3007I *crawlspace_name* に対する *crawler_name*
クローラーは正常に停止しました。

説明:

表記のクロール・スペースのクローラー・プロセスが正常に停止しました。

ユーザーの処置:

アクションは必要ありません。

IQQC3011E *crawl_mode* モードによる、
crawlspace_name の *crawler_name* クロー
ラーにスケジュールされたクロールを開始
できません。

説明:

指定したクロール・スペースについてスケジュールされたクロールを、スケジューラーが開始できません。原因としては、クロール・スペースが存在しないことが考えられます。

ユーザーの処置:

管理コンソールを使用して、指定されたクローラーにクロール・スペースを構成してください。

IQQC3017E 構成ファイルのロード中に入力エラーが発生しました。クローラー構成ファイルは "*crawler_configuration_filename*" です。

説明:

システムがクローラー構成ファイルを読み取ろうとしたときに、入力エラーが発生しました。

ユーザーの処置:

クローラー構成ファイルが存在すること、およびその構成ファイルが読み取り可能であることを確認してください。

IQQC3019E クローラー構成ファイルを作成できません。クローラー構成ファイルは "*crawler_configuration_filename*" です。

説明:

システムが、クローラー構成ファイルを作成できません。

ユーザーの処置:

クローラー構成ファイルを作成できることを確認してください。ディレクトリーの許可を確認し、またディレクトリーとして同じ名前が存在していないことを確認してください。

IQQC3020E クローラー構成ファイルで、重複した構成 ID が検出されました。無効な構成 ID は "*duplicate_configuration_id*" です。

説明:

クローラー構成ファイルで、重複した構成 ID が検出されました。

ユーザーの処置:

クローラー構成ファイルで各構成に固有の構成 ID があることを確認してください。

IQQC3021E クローラー構成のロード中に次のエラーが発生しました: *error_message*

説明:

クローラー構成のロード中にエラーが発生しました。

ユーザーの処置:

IQQC3022W

関連するエラー・メッセージで詳細を参照してから、適切な処置を実行してください。

IQQC3022W クローラー・マネージャーが、
crawler_type クローラー・タイプの必須パラメーターのビルド中に、エラーを検出しました。

説明:

クローラー・マネージャーは、指定したクローラー・タイプのクローラーの開始に失敗しました。

ユーザーの処置:

システム・ログを調べて、重大なエラーがないか確認してください。

IQQC3023E クローラー構成の保管中に次のエラーが発生しました: *error_message*

説明:

クローラー構成の保管中にエラーが発生しました。

ユーザーの処置:

関連するエラー・メッセージで詳細を参照してから、適切な処置を実行してください。

IQQC3024E クローラー構成ファイルで、無効な値が検出されました。パラメーターの名前は "*parameter_name*" で、値は "*parameter_value*" です。

説明:

無効値が検出されたため、システムはクローラー構成ファイルを読み取ることができません。

ユーザーの処置:

クローラー構成ファイルの無効なパラメーター値を訂正してください。

IQQC3025W クローラー構成ファイルで、無効なパラメーター値が検出されました。この値は無視されます。パラメーターの名前は "*parameter_name*" で、値は "*parameter_value*" です。

説明:

無効なパラメーター値が検出されましたが、無視されます。

ユーザーの処置:

クローラー構成ファイルで、指定したパラメーターおよび値を確認してください。

IQQC3500E 内部データベースとの接続に失敗しました。データベース・ディレクトリーは *database_directory* です。

説明:

システムが内部データベースに接続できません。

ユーザーの処置:

データベース・ディレクトリーの親ディレクトリーが、アクセス可能、書き込み可能であることを確認してください。ディレクトリーが既存の場合は、手動で削除してからクローラーを再始動してください。

IQQC3510W 文書サイズがシステム限度の *size_limit* バイトより大きいため、クローラーが文書コンテンツを途中で切り捨てました。文書
ID: *document_ID*

説明:

クローラー文書のサイズが大きすぎるため、文書コンテンツの一部に索引付けできません。

ユーザーの処置:

アクションは必要ありません。

IQQC3511W クローラーが、アーカイブ・ファイル *document_ID* を抽出できないか、またはこのファイルをクロールできません。文書
ID: *document_ID*

説明:

アーカイブ・ファイル *document_ID* が予期された形式でなく、またクローラーがこれを抽出できないため、クローラーはこのアーカイブ・ファイルをクロールできません。

ユーザーの処置:

文書 ID で指定されたファイルが正しいこと、およびそのファイルが ZIP、TAR、GZIP などのサポートされるアーカイブ・ファイルであることを確認してください。また、ファイル拡張子が正しいことを確認してください。

IQQC3512W クローラーがアーカイブ・ファイル *document_ID* からアーカイブ・エントリー *entry_name* を抽出できません。

説明:

アーカイブ・ファイル *document_ID* のアーカイブ・エントリー *entry_name* が誤った形式であるため、クローラーがこのアーカイブ・ファイルをクロールできません。クローラーは、この誤った形式のファイルをアーカイブ・ファイルから抽出できません。

ユーザーの処置:

文書 ID で指定されたファイルが正しいこと、およびそのファイルが ZIP、TAR、GZIP などのサポートされるアーカイブ・ファイルであることを確認してください。また、ファイル拡張子が正しいことを確認してください。

IQQC3513W アーカイブ・ファイル *document_ID* を閉じることができません。

説明:

アーカイブ・エントリ *document_ID* のクロール後、アーカイブ・ファイルを処理するために使用されたリソースの解放中に、クローラーがエラーを検出しました。

ユーザーの処置:

文書 ID によって指定されたアーカイブ・ファイルが正しくクロールされたことを確認してください。サポートされるアーカイブ・ファイルのタイプは、ZIP、TAR、または GZIP です。管理コンソールで「システムの管理」->「文書状況のチェック」をクリックして、文書状況を確認してください。また、「Web サイトのクロール」->「クローラーのモニター」をクリックすれば、クロール済みまたはクロールされていない Web サイトを表示することができます。

IQQC3515W ACL 正規化を処理できませんでした。
ACL エントリ: *original_ACL*。

説明:

表記のクローラー・プラグインで正規化できなかつたため、ACL は正規化なしで処理されます。

ユーザーの処置:

ターゲット・データ・ソースで ACL エントリが正しいこと、および表記のクローラー・プラグインが正しく正規化することを検証してください。

IQQC3520E クローラー・プラグイン *plugin_name* を作成できません。

説明:

システムは、表記のクローラー・プラグインを作成できません。

ユーザーの処置:

システム・ログで、クローラー・プラグインの作成時に発生したエラーについての情報を確認してください。

IQQC3521E クローラー・プラグイン・パス *plugin_directory* が見つかりませんでした。

説明:

指定されたプラグイン・ディレクトリー・パスが見つからなかったため、システムを正しく始動できません。

ユーザーの処置:

指定したディレクトリー・パスが存在することを確認してください。

IQQC3522W *plugin_package* のクローラー・プラグインをロードできません。

説明:

表記のパッケージ内のクローラー・プラグインは、予期しない形式であるため、ロードできません。

ユーザーの処置:

システム・ログで、クローラー・プラグインの作成時に発生したエラーについての情報を確認してください。

IQQC3523E クローラーが、外部エラー・メッセージ "*external_message*" を受信しました。

説明:

クローラーが外部エラー・メッセージを受信しました。

ユーザーの処置:

エラー・メッセージを確認し、それに従って問題を解決してください。

IQQC3524E クローラーが外部例外を受信しました。

説明:

クローラーが外部例外を受信しました。

ユーザーの処置:

エラー・メッセージおよび例外を確認し、それに従って問題を訂正してください。

IQQC3525E 文書 *document_ID* が見つかりませんでした。

説明:

指定した文書 *document_ID* が見つかりませんでした。

ユーザーの処置:

指定した文書 ID が正しいことを確認してください。

IQQC3526E 外部サーバーへの接続中にエラーが発生しました。

説明:

クローラーが外部サーバーへ接続できません。

ユーザーの処置:

外部サーバーが使用可能であることを確認してください。

IQQC3528E クロール・スペース *crawl_space_id* を削除できません。

説明:

指定したクロール・スペース *crawl_space_id* を削除できません。

ユーザーの処置:

原因としては、クロール・スペースのクローラーがアクティブであることが考えられます。クローラーが実行中であれば停止して、クロール・スペースの除去を再試行してください。

IQQC3529E クローラー *crawler_name* は実行中であるため、このクローラーを削除できません。

説明:

指定したクローラー *crawler_name* は実行中であるため、このクローラーを削除できません。

ユーザーの処置:

クローラーを停止してから、クローラーの削除を再試行してください。

IQQC3530E クラスパス *class_path* が無効です。

説明:

指定されたクラスパス *class_path* は無効です。

ユーザーの処置:

有効なクラスパスを指定してください。

IQQC3531E クラスパス *class_path* をロードできません。

説明:

指定されたクラスパス *class_path* をロードできません。

ユーザーの処置:

クラスパスで特定されたパスに読み取り許可があることを確認してください。

IQQC3532E クローラー・プラグインのユーザー定義クラス *plugin_class_name* を作成できません。(クラスパス = *plugin_class_path*)。

説明:

CrawlerPlugin クラスから派生したユーザー定義クラスを作成できません。

ユーザーの処置:

クラス名とクラスパスが正しく設定されていることを検証してください。

IQQC3533E CrawlerPlugin クラス *plugin_classname* の *init()* メソッドで、エラーが発生しました。

説明:

ユーザー定義クラスの *init()* メソッドが正しく動作しませんでした。

ユーザーの処置:

ユーザー定義クラスが正しくセットアップされていることを確認してください。

IQQC3534E CrawlerPlugin クラス *plugin_classname* の *updateDocument()* メソッドで、エラーが発生しました。

説明:

ユーザー定義クラスの *updateDocument()* メソッドが正しく動作しませんでした。

ユーザーの処置:

ユーザー定義クラスが正しくセットアップされていることを確認してください。

IQQC3535E CrawlerPlugin クラス *plugin_classname* の *term()* メソッドで、エラーが発生しました。

説明:

ユーザー定義クラスの *term()* メソッドが正しく動作しませんでした。

ユーザーの処置:

ユーザー定義クラスが正しくセットアップされていることを確認してください。

IQQC3536E *directory_path* に保管されているクロール済み文書の状況情報にアクセスできません。

説明:

システムは、指定したディレクトリーに保管されているクロール済み文書の状況情報にアクセスできません。

ユーザーの処置:

ディレクトリーがアクセス可能で、かつ書き込み可能であることを確認してください。

IQQC3802E コレクション *collection_id* が見つかりませんでした。

説明:

指定したコレクション *collection_id* が見つかりませんでした。

ユーザーの処置:

コレクションが作成されたことを確認してください。管理コンソールを使用して、すべてのコレクションのリストを参照してください。

IQQC3803E 構成済みのクローラ済みデータ・ソースで、セキュリティー・ドメインが見つかりませんでした。

説明:

これは内部エラーです。構成済みのクローラ済みデータ・ソースで、セキュリティー・ドメインが見つかりませんでした。

ユーザーの処置:

IBM ソフトウェア・サポートに連絡してください。

IQQC3900E 構成に、クローラ・スペース *crawl_space_id* が見つかりませんでした。

説明:

表記のクローラ・スペース *crawl_space_id* が見つかりませんでした。

ユーザーの処置:

クローラ・スペースが正しく構成されていることを確認してください。

IQQC3901E クローラ・スペース *crawl_space_id* 内の指定された URI *uri* が見つかりませんでした。

説明:

クローラ・スペース *crawl_space_id* 内の指定された URI *uri* が見つからなかったか、またはその URI が正しい形式の URI ではありません。

ユーザーの処置:

クローラの構成に URI がどのように定義されているかを確認してください。

IQQC3902E 指定された索引 *collection_name* が見つかりませんでした。

説明:

指定されたコレクションが見つかりませんでした。

ユーザーの処置:

指定されたコレクションが存在することを確認してください。管理コンソールを使用して、コレクションのリストを参照してください。

IQQC4209E データベース・エラーが発生しました。データベース: *database_url*。SQLCODE: *sql_code*。SQLSTATE: *sql_state*。

説明:

データベースにアクセスしているときに、1 つ以上のエラーが発生しました。

ユーザーの処置:

問題の発生個所についての詳細は、INSTALL_ROOT/log のログ・ファイルを参照してください。

IQQC4502E *file_name* ファイルを開くことができません。ファイルは別のプログラムが使用している可能性があります。

説明:

ファイルは別のプログラムが使用している可能性があります。このファイルはクローラされていません。

ユーザーの処置:

クローラがアクセスしようとしているファイルを使用している他のプログラムを停止し、クローラを再始動してください。

IQQC4504E 一時ファイルが *temporary_directory* に作成されませんでした。

説明:

ファイル・システム・クローラは、10 000 個を超えるファイルまたはディレクトリーを持つディレクトリーをクローラするために必要な一時ファイルを作成できません。

ユーザーの処置:

ディスク・スペースが不足している可能性があります。空きのディスク・スペースをチェックまたは増やしてから、クローラを再始動してください。クローラを再始動するには、「ダッシュボード」に移動して、「ディレクトリーのクローラの開始」をクリックしてください。

IQQC4505E 一時ファイル *file_name* をロードできません。

説明:

ファイル・システム・クローラが、10 000 個を超えるファイルまたはディレクトリーを持つディレクトリーをクローラするために必要な一時ファイルを読み取れません。

ユーザーの処置:

ディスク・スペースが不足している可能性があります。空きのディスク・スペースをチェックまたは増やしてから、クローラを再始動してください。クローラを再

IQQC4506E

始動するには、「ダッシュボード」に移動して、「ディレクトリーのクロールの開始」をクリックしてください。

IQQC4506E 一時ファイル *file_name* を保管できません。

説明:

ファイル・システム・クローラーが、10 000 を超えるファイルまたはディレクトリーを持つディレクトリーをクロールするために必要な一時ファイルに書き込みできません。

ユーザーの処置:

ディスク・スペースが不足している可能性があります。空きのディスク・スペースをチェックまたは増やしてから、クローラーを再始動してください。クローラーを再始動するには、「ダッシュボード」に移動して、「ディレクトリーのクロールの開始」をクリックしてください。

IQQC4513E Windows API *windows_api_name* が失敗しました。(エラー・コード = *error_code*)。理由は *windows_native_message* です。

説明:

ユーザー検証は失敗しました。

ユーザーの処置:

Windows エラー・メッセージと例外を検討し、適宜、問題を訂正してください。

IQQC4514E ファイル・システム・クローラーが、*file_name* のアクセス制御リストの取得に失敗しました。(エラー・コード = *error_code*。)理由は *windows_native_message* です。

説明:

ファイル・システム・クローラーが、ファイルまたはディレクトリーのアクセス制御リストの取得に失敗しました。

ユーザーの処置:

Windows エラー・メッセージと例外を検討し、適宜、問題を訂正してください。

IQQC4515E ファイル・システム・クローラーが Windows ネットワーク・フォルダー *share_folder_name* への接続に失敗しました。(エラー・コード = *error_code*)。理由は *windows_native_message* です。

説明:

ファイル・システム・クローラーが Windows ネットワーク・フォルダーへ接続できませんでした。

ユーザーの処置:

Windows エラー・メッセージと例外を検討し、適宜、問題を訂正してください。

IQQC4516E ユーザー・アカウント *user_account* のコンピューター名 *computer_name* が正しくありません。

説明:

コンピューター名が正しくありません。

ユーザーの処置:

ユーザー・アカウント *user_account* に正しいコンピューター名 *computer_name* を指定してください。

IQQC4806E クローラーがメモリー不足エラーを受信しました。ダッシュボードからクローラーを再始動してみてください。

説明:

クローラーがメモリー不足エラーを受信しました。ただし、手動でクローラーを再始動できるはずです。

ユーザーの処置:

管理コンソールの「ダッシュボード」に移動し、そこから Web クローラーを再始動してください。

IQQC4807E robots.txt ファイルを取り出せず、サイトのクローリングは不可能です。

説明:

Web クローラーが robots.txt ファイルを取り出すことができないため、Web サイトをクローリングできません。

ユーザーの処置:

ネットワーク接続を確認してください。

IQQC4810E 表 *table_name* を開くことができません。

説明:

内部データベースのメタデータ表を開くことができません。

ユーザーの処置:

すべての Web サイトを除去してから、それらを再度追加してください。

IQQC4812E URL カウントをデータベースと同期化できませんでした。

説明:

URL カウントを同期化できません。URL 限度は、このセッションでクローリングされる文書数に設定されます。

ユーザーの処置:

Web クローラーを再始動してください。

IQQC4813E Web クローラー・スレッド *thread_ID* が終了しました。

説明:

問題が発生したため、Web クローラー・スレッドが終了されました。

ユーザーの処置:

Web クローラーを再始動してください。

IQQC4814E URL *URL* の文書のコンテンツを索引付けできません。

説明:

文書のコンテンツを索引付けできません。

ユーザーの処置:

アクションは必要ありません。

IQQC4815E システムが、クロール対象の URL リストを見つけられませんでした。

説明:

システムが、クロール対象の URL リストを見つけられませんでした。

ユーザーの処置:

クロール対象の URL リストを使用可能にするには、Web クローラーを再始動してください。

IQQC4903W URL から文書を取り出せません。

説明:

文書を取り出せません。例えば、この時点にサーバーがビジーである可能性があります。

ユーザーの処置:

アクションは必要ありません。

IQQC4904W http 要求を生成できません。

説明:

http 要求を生成できません。

ユーザーの処置:

プリフェッチ・フィルターが、Web クローラー用に適切に構成されていることを確認してください。

IQQC4905W クローラー *crawler_name* の構成変更を適用できません。

説明:

クローラー構成を更新できません。

ユーザーの処置:

構成データをもう一度読み取って、構成を適用できるようにするためクローラーを再始動してください。

IQQC4910W *host_name* の 1 つ以上の IP アドレスを DNS サーバーから取得できません。

説明:

IP アドレスをドメイン・ネーム・サーバー (DNS) から取得できません。DNS 参照は失敗しました。

ユーザーの処置:

DNS におけるホスト・コンピューターのホスト名および構成が正しいことを確認してください。

IQQC4911W HTTP 応答ヘッダーを解析できません。

説明:

HTTP 応答ヘッダーを解析できません。例えば、非標準 HTTP サーバーが無効なヘッダーを返したか、または HTTP サーバーが正しく応答していません。

ユーザーの処置:

アクションは必要ありません。

IQQC4912W URL *URL* に対する HTTP フォーム・ベースの認証を処理できません。

説明:

フォーム・ベースの認証要求を処理できません。

ユーザーの処置:

Web クローラーの構成を確認し、フォーム・ベースの認証の設定が正しいか検証してください。

IQQC4914W 無効な cookie エントリー *cookie_name="cookie_value"* が URL で検出されました。

説明:

Web サーバーの応答に無効なセッション情報がありました。

ユーザーの処置:

アクションは必要ありません。

IQQC4917W 新規のホスト名エントリー *rule_definition* をデータベースに作成できません。

説明:

無効なホスト名規則が無視されました。この機能はまだ使用できません。

ユーザーの処置:

ホスト名規則が正しく構成されていることを確認してください。

IQQC4918W *host_name* の **robots.txt** ファイルをロードできません。

説明:

robots.txt ファイルをデータベースからロードできません。 robots.txt ファイルが、一時的にすべての Web ページに対して許可されなくなります。

ユーザーの処置:

robots.txt ファイルのロードをもう一度試行してから、Web クローラーを再始動してください。

IQQC4919W Web クローラー状況が正確でない可能性があります。Web クローラーを再始動してください。

説明:

Web クローラー状況が正確でない可能性があります。システムが Web クローラーの状況を報告しようとしたときに、エラーが発生しました。

ユーザーの処置:

Web クローラーの状況をリセットするため、Web クローラーを再始動してください。

IQQC4922W URL のコンテンツを解析できません。

説明:

ページのエンコードを検出できません。そのため、Web クローラーは、他のページのリンクを抽出するためにページを構文解析できません。このメッセージは主に、バイナリー・コンテンツにテキスト接尾部があった場合に表示されます。

ユーザーの処置:

アクションは必要ありません。

IQQC4926W ソフト・エラー・ページを検出できません。

説明:

ソフト・エラー・ページを検出できません。

ユーザーの処置:

Web クローラーの構成を確認し、ソフト・エラー・ページに指定した情報が正しいか検証してください。

IQQC4927W URL に対する SSL 接続を確立できません。

説明:

SSL 接続を確立できません。 Web サーバーが使用している認証が正しくない、あるいは期限切れの場合、このメッセージはログに記録されます。

ユーザーの処置:

Java 仮想マシン (JVM) に認証を追加するか、認証モードを SELF または ALL に変更してください。認証が無効な場合、処置は必要ありません。

IQQC4928W システムは、*SQL_statement* によって行をカウントできません。

説明:

モニターに誤りがある可能性があります。

ユーザーの処置:

クローラーを再始動してください。

IQQC4935W プロキシ・サーバー *proxy_server* に対して無効なユーザー名およびパスワードが指定されました:*port_number* 信用証明情報 *proxy-authorization_HTTP_response* が必要で、これは HTTP 応答ヘッダーにあります。

説明:

プロキシ・サーバーのユーザー名とパスワードが無効です。

ユーザーの処置:

プロキシ・サーバーにアクセスできるユーザー名とパスワードを指定してください。

IQQC4936W 内部データベース・ディレクトリー "*database_path*" 下の一部のファイルを削除できませんでした。

説明:

システムは、指定されたデータベース・パスのファイルを削除できませんでした。

ユーザーの処置:

指定したデータベース・パスにあるファイルを手動で削除してください。

IQQC5002I データベース操作がタイムアウトになりました。SQL ステートメントは *SQL_statement* です。

説明:

データベース操作がタイムアウトになりました。システムが、ビジー状態になっている可能性があります。

ユーザーの処置:

Web クローラーを再始動してください。

IQQC5003I ホスト名 *host_name* の IP アドレス *IP_address* は、除外されていたため許可されなくなりました。

説明:

当該ホスト名の IP アドレスは、除外規則により許可されなくなりました。

ユーザーの処置:

除外される Web サイトのリストを編集し、クローリング対象の Web サイトを削除してください。除外されるサイトのリストに Web サイトが表示されると、その Web サイトはクローリングされません。

IQQC5006I クローリングスペース *Web_site_host_name* が削除されました。

説明:

クローラー規則ではこの Web サイトを除外していません。

ユーザーの処置:

除外される Web サイトのリストを編集し、クローリング対象の Web サイトを削除してください。除外されるサイトのリストに Web サイトが表示されると、その Web サイトはクローリングされません。

IQQC5008I Web ページ *source_URL* を *redirected_URL* にリダイレクトできません。

説明:

Web ページをリダイレクトできません。リダイレクトされた URL が無効な形式です。

ユーザーの処置:

アクションは必要ありません。

IQQC5022I サポートされない cookie バージョンが検出されました。

説明:

Set-cookie2 は、Web クローラーでサポートされていない cookie バージョンです。

ユーザーの処置:

アクションは必要ありません。

IQQC8000E Windows セキュリティ・プロセスを開始できません。セキュリティ・コンポーネントは使用できません。

説明:

Windows セキュリティ・プロセスを開始できません。

ユーザーの処置:

ログ・ディレクトリーの SystemX.log を参照して、Windows セキュリティ・コンポーネントの作成時に発生したエラーについての情報を確認してください。

IQQC8001E Windows セキュリティ・プロセスが停止しました。このプロセスの戻りコードは次のとおりです: *return code of the process*。

説明:

システムで Windows セキュリティ・プロセスが作成されているときに、エラーが発生しました。

ユーザーの処置:

関連する他のメッセージに詳細情報がないか確認してください。それから、システムを再始動してください。

データベース・メッセージ (IQQD)

データベース・メッセージは、DB2[®] 検索時に発生する可能性がある問題について説明します。

IQQD0002E アクション *action_name* についてのコレクション *collection_ID* のメッセージをシリアルライズしているときにエラーが発生しました。

説明:
クライアントへのメッセージをシリアルライズしているときにエラーが発生しました。

ユーザーの処置:
アクションは必要ありません。

IQQD0005E コレクション *collection_ID* は閉じていません。

説明:
コレクションは、閉じている状態です。

ユーザーの処置:
文書を追加する前に、コレクションを開いてください。

IQQD0006E コレクション *collection_ID* は存在しません。

説明:
このコレクションは存在しません。

ユーザーの処置:
コレクションの使用を試みる前に、コレクションを作成するようにしてください。

IQQD0008E ディレクトリー *directory_path* は存在しません。

説明:
指定されたディレクトリーは存在しません。

ユーザーの処置:
アクションは必要ありません。

IQQD0009E ファイル *file_path* は存在しません。

説明:
指定されたファイルは存在しません。

ユーザーの処置:
アクションは必要ありません。

IQQD0020E 照会の長さが 4096 文字を超えています。

説明:
サーバーが、4096 文字を超える照会を受け取りました。

ユーザーの処置:
照会を 4096 文字より短くしてから、もう一度実行してください。

IQQD0021E 照会がヌルです。

説明:
照会がヌルです。

ユーザーの処置:
有効な照会条件を含む照会を実行してください。

IQQD0022E 照会には空白文字しか含まれていません。

説明:
照会に空白文字が含まれていて、検索可能な照会条件が含まれていません。

ユーザーの処置:
有効な照会条件を含む照会を実行してください。

IQQD0023E 検索実行時に入出力エラーが発生しました。

説明:
照会処理中、検索実行時に入出力例外が発生しました。

ユーザーの処置:
IBM ソフトウェア・サポートに連絡してください。

IQQD0025E ディレクトリーはすでにサーバー *server_name* によって使用されています。

説明:
サーバーは、表記のディレクトリーを使用しています。

ユーザーの処置:
サーバーをシャットダウンしてから、構成ツールを実行してください。

IQQD0027E このアクション・タイプはサポートされていません。

IQQD0028E

説明:

このアクション・タイプはサポートされていません。

ユーザーの処置:

アクションは必要ありません。

IQQD0028E クライアントへのデータの送信時に、書き込みエラーが発生しました。

説明:

クライアントへのデータの送信時に、書き込みエラーが発生しました。

ユーザーの処置:

アクションは必要ありません。

IQQD0029E 必須コマンド・オプションが欠落しています。

説明:

構成ツールの必須コマンド・オプションが指定されていませんでした。

ユーザーの処置:

ツールをもう一度実行して、正しいコマンド・オプションを指定してください。

IQQD0030E 必須のコマンド引数 *argument* が欠落しています。

説明:

必須のコマンド引数が指定されていませんでした。

ユーザーの処置:

ツールをもう一度実行して、正しいコマンド引数を指定してください。

IQQD0031E 必須引数が欠落しています。

説明:

必須の引数が指定されていませんでした。

ユーザーの処置:

必須の引数を指定して、ツールをもう一度実行してください。

IQQD0033E 構成ファイル *file_name* の名前を変更できません。ディスクまたはディレクトリーが満杯になっていないことを確認してください。

説明:

構成ファイルの名前を変更できませんでした。

ユーザーの処置:

ディスクまたはディレクトリーがフル状態でないことを確認して、ツールをもう一度実行してください。

IQQD0034E 指定されたポートは、すでに使用されています。

説明:

指定されたポート番号は空いていません。

ユーザーの処置:

ツールをもう一度実行して、未使用のポートを指定してください。

IQQD0036E 検索サーバーのインスタンスが実行中ですが、シャットダウンする必要があります。

説明:

検索サーバーのインスタンスが実行中ですが、シャットダウンする必要があります。

ユーザーの処置:

検索サーバーをシャットダウンしてから、ツールをもう一度実行してください。

IQQD0037E ヒープ・サイズ *size* は無効な JVM パラメーターです。

説明:

指定されたヒープ・サイズ・パラメーターは無効な JVM パラメーターです。

ユーザーの処置:

有効な JVM ヒープ・サイズ・パラメーターを指定して、ツールをもう一度実行してください。

IQQD0038E インストール・ソース *directory_name* はディレクトリーではありません。

説明:

指定されたインストール・ソースはディレクトリーではありません。

ユーザーの処置:

有効なインストール・ソースを指定して、ツールをもう一度実行してください。

IQQD0039W ポート番号 *port_number* は無効です。

説明:

指定されたポート番号は無効です。

ユーザーの処置:

有効なポート番号を指定して、ツールをもう一度実行してください。

IQQD0040E クライアントが誤った認証トークンを指定しました。

説明:
クライアントが誤った認証トークンを指定しました。

ユーザーの処置:
正しい認証トークンを指定して、操作を再実行してください。

IQQD0041E ディレクトリー *directory_name* を作成できませんでした。

説明:
ディレクトリーを作成できませんでした。

ユーザーの処置:
ディスクまたはディレクトリーがフル状態でないこと、および正しい許可を持つことを確認してください。その後で、ツールをもう一度実行してください。

IQQD0041W 最大文書サイズ・パラメーターがファイル *file_name* 内に存在しません。

説明:
最大文書サイズ・パラメーターが存在しません。

ユーザーの処置:
最大文書サイズ・パラメーターがファイル内に指定してあることを確認してから、ツールをもう一度実行してください。

IQQD0047E ランタイム例外 *error_code* が発生しました。

説明:
ランタイム例外が発生しました。

ユーザーの処置:
正しいパラメーターを指定して、ツールの再実行を試みてください。

IQQD0048E 引数として無効な値 *argument_value* が渡されました。

説明:
引数として無効な値が渡されました。

ユーザーの処置:
有効な引数を指定して、ツールの再実行を試みてください。

IQQD0049E サーバー *server_name* から「not OK」応答を受け取りました。

説明:
サーバーから「not OK」応答を受け取りました。

ユーザーの処置:
検索サーバーを再始動して、ツールの再実行を試みてください。

IQQD0050E 構成マネージャーをインスタンス化できませんでした。

説明:
構成マネージャーをインスタンス化できませんでした。

ユーザーの処置:
有効なパラメーターを指定して、ツールの再実行を試みてください。

IQQD0052W 直前のシャットダウン要求を処理中です。

説明:
直前にシャットダウン・アクションが開始されており、まだ進行中です。

ユーザーの処置:
アクションは必要ありません。

IQQD0053E シャットダウン要求を正常に実行できませんでした。

説明:
シャットダウン要求を実行できませんでした。

ユーザーの処置:
サーバー JVM を強制的に停止してください。

IQQD0054E ファイル *file_path* から値を取得するときに、エラーが発生しました。

説明:
ファイルから値を取得できませんでした。

ユーザーの処置:
指定したファイルが存在していること、またそのファイルが壊れていないことを確認してください。

IQQD0055E 検索サーバーは停止しています。ツールを実行するには、開始する必要があります。

説明:
検索サーバーがシャットダウンされています。このツールを使用するためには、検索サーバーが稼働していなければなりません。

ユーザーの処置:

IQQD0056E

検索サーバーを始動して、ツールをもう一度実行してください。

IQQD0056E ポート *port_number* でサーバーを始動するときに、エラーが発生しました。

説明:
指定されたポートでサーバーを始動できませんでした。

ユーザーの処置:
ポート番号が使用中でないことを確認してください。

IQQD0057E ログ・レベル *level* は無効なパラメーター値です。

説明:
指定されたログ・レベル・パラメーターは無効なパラメーターです。

ユーザーの処置:
有効なログ・レベル・パラメーターを指定して、構成ツールをもう一度実行してください。

IQQD0058I

説明:
NA

ユーザーの処置:
NA

IQQD0059I

説明:
NA

ユーザーの処置:
NA

IQQD0060E 鍵ファイル *key_file* は存在しません。

説明:
この鍵ファイルは存在しません。

ユーザーの処置:
鍵ファイルを生成して、ツールをもう一度実行してください。

IQQD0060W 同じコレクション上での同時管理アクションは許可されません。

説明:
直前の管理タスクを処理中です。

ユーザーの処置:
このタスクは、直前のタスクが完了してから実行してください。

IQQD0061E 認証ファイル *authentication_file* は存在しません。

説明:
この認証ファイルは存在しません。

ユーザーの処置:
認証ファイルが存在することを確認し、ツールをもう一度実行してください。

IQQD0062E トークンが見つかりませんでした。

説明:
トークンが見つかりませんでした。

ユーザーの処置:
構成ツールを使用してトークンを生成してください。

IQQD0063I テキスト検索サーバーが開始中です。

説明:
テキスト検索サーバーが開始中です。

ユーザーの処置:
なし

IQQD0064E ポート *port_number* のサーバー *server_hostname* への接続中にエラーが発生しました。

説明:
指定されたポートのサーバーに接続できませんでした。

ユーザーの処置:
サーバーが指定されたアドレスで *listen* 中であることを確認してください。

一般メッセージ (IQQG)

一般メッセージは、さまざまな検索エンジン・コンポーネントで発生する可能性がある状態および問題について説明します。管理コマンド行ツールの使用時に発生する可能性がある問題も含まれます。

IQQG0003E 入力ファイルと出力ファイルは別のファイルでなければなりません。該当するファイル設定を訂正して、要求を再サブミットしてください。 入力ファイル: *input_file*
出力ファイル: *output_file*。

説明:

入力と出力の両方に同じファイルが使用されましたが、これらのファイルは異なっていなければなりません。

ユーザーの処置:

正しい入力ファイルと出力ファイルで要求を再サブミットしてください。

IQQG0007E 引数 *argument_value* が無効です。

説明:

無効な引数が使用されました。

ユーザーの処置:

関連する他のメッセージに詳細情報がないか確認してください。有効な引数を指定し、操作をやり直してください。

IQQG0008E 引数 *argument_value* が欠落しています。

説明:

欠落している引数は必須です。

ユーザーの処置:

関連する他のメッセージに詳細情報がないか確認してください。欠落している引数を追加し、操作をやり直してください。

IQQG0009E 引数 *argument* の値 *argument_value* が無効です。

説明:

指定された引数の値が無効です。

ユーザーの処置:

関連する他のメッセージに詳細情報がないか確認してください。無効な引数の値を訂正し、操作をやり直してください。

IQQG0011E *actual_value* の引数カウントが無効です。
expected_value のカウントが预期されています。

説明:

指定された引数の数が無効です。

ユーザーの処置:

正しい数の引数を入力し、操作をやり直してください。

IQQG0012E ファイル *file* について、プロパティ *propertyToOverwrite* を値 *propertyToOverwriteValue* で上書きするツールが失敗しました。

説明:

propertyToOverwrite プロパティの上書きは失敗しました。

ユーザーの処置:

エラーを検討し、適宜、問題を修正してください。

IQQG0013E ロケーション *keystore_path* での暗号鍵ストアの生成に失敗しました。

説明:

表記の鍵ストア・パスでの鍵ストアの生成が失敗しました。

ユーザーの処置:

鍵ストアのロケーションを検証してください。

IQQG0014E 指定されたポートの組み合わせは無効です
: **admin_http**(*admin_http_port*)
、 **admin_https**(*admin_https_port*)
、 **search_http**(*search_http_port*)
、 **search_https**(*search_https_port*)。

説明:

指定されたポート構成が無効です。

ユーザーの処置:

エラーを検討し、適宜、問題を修正してください。

IQQG0019I *informational_message*

IQQG0020E

説明:

ローカライズ (翻訳) されていない外部の通知メッセージが検出されました。

ユーザーの処置:

アクションは必要ありません。

IQQG0020E *error_message*

説明:

ローカライズ (翻訳) されていない外部のエラー・メッセージが検出されました。

ユーザーの処置:

表記のエラー・メッセージで、問題の解決方法についての推奨事項を確認してください。

IQQG0024E 応答 [*servlet_response*] をもつサーブレット要求 [*servlet_request*] が予期せず失敗しました。

説明:

サーブレット内で予期しないエラーが発生しました。

ユーザーの処置:

関連する他のメッセージに詳細情報がないか確認してください。

IQQG0026E 構成ファイル *file_path* にエラーがありません。

説明:

ファイルにエラーがあります。

ユーザーの処置:

ファイルに編集を加えた場合は、ファイルを元のバージョンに戻してください。

IQQG0028E 名前が *cached_object* のオブジェクトが、すでにキャッシュ *cache_name* に存在しています。

説明:

表記のオブジェクトは、その名前のオブジェクトがすでにキャッシュにあるため、キャッシュに追加できません。キャッシュ内のオブジェクトの名前は固有でなければなりません。

ユーザーの処置:

IBM ソフトウェア・サポートに連絡してください。

IQQG0029E オブジェクトは、名前 *invalid_value* が無効でキャッシュ *cache_name* に追加できません。

説明:

オブジェクトは、名前が無効なため、キャッシュに追加できません。

ユーザーの処置:

IBM ソフトウェア・サポートに連絡してください。

IQQG0030E キャッシュ *cache_name* のキャッシュ・ローダーがヌルです。キャッシュされたオブジェクトの挿入が失敗しました。

説明:

指定されたキャッシュ・ローダーがヌルです。キャッシュ・ローダーとして非ヌルの値をキャッシュに指定する必要があります。

ユーザーの処置:

IBM ソフトウェア・サポートに連絡してください。

IQQG0032E コレクション *collection_name* の以下のファイルを削除できませんでした: \n *file_list*。

説明:

コレクションの除去時にファイルが削除されませんでした。

ユーザーの処置:

製品をシャットダウンして、手動でファイルを削除してください。

IQQG0037W コレクション *collection_name* は存在しません。

説明:

入力したコレクション名は存在しません。

ユーザーの処置:

既存のコレクションの名前を指定してください。

IQQG0038E コレクション *collection_name* は既存です。

説明:

各コレクション名は固有でなければなりません。

ユーザーの処置:

別のコレクション名を指定してください。

IQQG0039E 検索エンジンのインストール・ディレクトリー *installation_directory* がありません。

説明:

検索エンジンのインストール・ディレクトリーがありません。このディレクトリーは、製品の開始時に作成されるグローバル構成ファイル (config.xml) の `installPath` エレメントによって指定されます。

ユーザーの処置:

installPath エlementがインストール・ディレクトリーをポイントしていることを確認してください。

IQQG0040E 構成ディレクトリー *config_directory* は存在しません。

説明:

製品の開始時に作成されるグローバル構成ファイル (config.xml) の configPath Elementでは、config という名称のディレクトリーを指定します。

ユーザーの処置:

configPath Elementが、config ディレクトリーを指示していることを確認してください。config ディレクトリーには、“collections” というサブディレクトリーと “jetty.xml” というファイルがなければなりません。

IQQG0041E インストール・ディレクトリー *installation_directory* に以下のファイルが欠落しています: *file_names*

説明:

インストール・ディレクトリーに一部のファイルが欠落しています。このディレクトリーは、製品の開始時に作成されるグローバル構成ファイル (config.xml) の installPath Elementによって指定されます。

ユーザーの処置:

構成が誤ったディレクトリーを指示している可能性があります。installPath Elementがインストール・ディレクトリーをポイントしていることを確認してください。

IQQG0042E 構成ディレクトリー *config_directory* に次のファイルが欠落しています: *file_names*。

説明:

“config” という名称のディレクトリーに一部のファイルが欠落しています。このディレクトリーは、製品の開始時に作成されるグローバル構成ファイル (config.xml) の configPath Elementによって指定されます。

ユーザーの処置:

構成が誤ったディレクトリーを指示している可能性があります。configPath Elementが、config ディレクトリーを指示していることを確認してください。config ディレクトリーには、“collections” というサブディレクトリーと “jetty.xml” というファイルがなければなりません。

IQQG0045E グローバル構成ファイル

global_configuration_file は存在しません。

説明:

指定されたグローバル構成ファイルが存在しません。

ユーザーの処置:

グローバル構成ファイルの完全修飾名を指定してください。デフォルト・ファイルは config.xml で config サブディレクトリーにあります。

IQQG0046I 索引は、現在キュー内の文書を処理しています。現在の文書数は

queued_documents_number です。

説明:

システムは、索引が残りの文書を処理するのを待機しています。

ユーザーの処置:

アクションは必要ありません。システムは、索引がキューにある文書の処理を終了後、または、これ以上処理が進まない場合シャットダウンします。

IQQG0049I HTTP リスナーを停止しています。

説明:

HTTP リスナーを停止しています。

ユーザーの処置:

アクションは必要ありません。

IQQG0051I 索引処理を停止しています。

説明:

索引処理を停止しています。

ユーザーの処置:

アクションは必要ありません。

IQQG0052I 索引処理が停止しました。

説明:

索引処理が停止しました。

ユーザーの処置:

アクションは必要ありません。

IQQG0053E システムに次のファイルが欠落しています: *file_path*。

説明:

インストール時にあったファイルがシステムに欠落しています。

ユーザーの処置:

IQQG0054W

製品を再インストールして、ファイルを復元してください。

IQQG0054W システムが一時ディレクトリー *temporary_directory* を作成できません。デフォルト・ディレクトリー *directory_name* が使用されます。

説明:
システムが、一時ディレクトリーを作成できません。システムは、指定された他のディレクトリーを使用して実行を継続します。

ユーザーの処置:
一時ディレクトリーが存在し、適切な書き込み許可があることを確認してください。一時ディレクトリーは、グローバル構成ファイル (デフォルト・ファイルは *config* サブディレクトリーの *config.xml* です) の *tempDirectory* エレメントによって指定するか、あるいは、この構成ファイル・エレメントを指定しない場合は、システム一時ディレクトリーによって指定します。

IQQG0055E データ・バッファ・キャッシュが除去されました。

説明:
すでに削除されたキャッシュ・データの読み取り要求が行われました。

ユーザーの処置:
IBM ソフトウェア・サポートに連絡してください。

IQQG0056E データ・バッファ・キャッシュが読み取れません。

説明:
キャッシュ・データが使用可能になる前にその読み取り要求が行われました。

ユーザーの処置:
IBM ソフトウェア・サポートに連絡してください。

IQQG0057W ID *crawlspace_ID* によって指定されたクローल・スペースは存在しません。

説明:
存在しないクロール・スペースを削除しようとした。

ユーザーの処置:
存在しているクロール・スペース ID を指定してください。

IQQG0058E クロール・スペース ID *crawlspace_ID* のファイル *file_path* を削除できません。

説明:
クロール・スペースが削除されたにもかかわらず、ファイルが削除されませんでした。

ユーザーの処置:
検索エンジン・システムをシャットダウンして、ファイルを手動で削除してください。

IQQG0060E クロール・スペース ID *crawlspace_ID* はすでに存在しているため、クロール・スペースは作成できません。

説明:
当該クロール・スペース ID はすでに存在しています。

ユーザーの処置:
別のクロール・スペース ID を指定してください。

IQQG0064E クロール・スペース *crawlspace_ID* は存在しないため、これを更新することはできません。

説明:
当該クロール・スペースは削除されたか、最初から存在していないため、更新できません。

ユーザーの処置:
必要であれば、当該クロール・スペースを再作成してください。開始 URL と、もしあればユーザー定義の Web クロール規則をすべて、再指定する必要があります。

IQQG0065E コレクション *collection_name* は、存在しないため、これを更新することはできません。

説明:
当該コレクションは削除されたか、最初から存在していないため、更新できません。

ユーザーの処置:
必要であれば、コレクションを再作成してください。

IQQG0067W システム設定をファイル *file_path* からリストアできません。

説明:
設定をリストアできません。したがって、設定はデフォルト値にリセットされます。

ユーザーの処置:
管理コンソールで設定値を再設定してください。

IQQG0069I コレクション *collection_name* の Web クロールが開始されました。

説明:

Web クローラーが開始されました。

ユーザーの処置:

アクションは必要ありません。

IQQG0070I コレクション *collection_name* の Web クロールが停止されました。

説明:

Web クローラーが停止されました。

ユーザーの処置:

アクションは必要ありません。

IQQG0071W システムのシャットダウン時にクローラーがアクティブであるかどうかを示す情報を、システムが保管できません。

説明:

システムがシャットダウンされる場合、クロール・アクティビティに関する情報が保管されます。ただし、システムがシャットダウンするときにコレクションに対するクローラーがアクティブであるかどうかを示す情報をシステムが保管できません。

ユーザーの処置:

関連する他のメッセージに詳細情報がないか確認してください。システムを再始動した場合、システム開始後にアクティブ・クローラーがあるコレクションが、システムのシャットダウン時にアクティブ・クローラーを持っていたコレクションと一致なくなる可能性があります。システムの再始動後、管理コンソールを開き、必要に応じてクロールを開始、または停止してください。

IQQG0073E コレクション *collection_name* のコンポーネントを削除できません。

説明:

コレクションのコンポーネントを削除する要求が出されました。しかし、このコンポーネントを削除することができませんでした。

ユーザーの処置:

関連する他のメッセージに詳細情報がないか確認してください。問題が解決したら、システムを再始動してください。システムを再始動した後は、保留中だった削除要求がすべて処理されます。

IQQG0074E システムは次のファイルを削除できませんでした: *file_paths*。

説明:

システムは、ファイルを削除できませんでした。

ユーザーの処置:

表記のファイルは手動で削除してください。

IQQG0075E コレクション *collection_name* をクリアできませんでした。

説明:

システムは、コレクションをクリアできませんでした。

ユーザーの処置:

関連する他のメッセージに詳細情報がないか確認してください。問題が解決したら、システムを再始動してください。再始動時に、すべての保留中のクリア操作が処理されます。

IQQG0077E コレクション *collection_name* に対してデータ・ディレクトリー *file_path* を作成できません。

説明:

コンポーネントをコレクションに追加する場合、システムはデータ・ディレクトリーを作成する必要があります。しかし、データ・ディレクトリーを作成できませんでした。

ユーザーの処置:

関連する他のメッセージに詳細情報がないか確認してください。それらの問題を修正してから、操作をやり直してください。

IQQG0083W システムは、コレクション *collection_name* の削除時に次のファイルを削除できませんでした: *file_paths*。

説明:

コレクションは削除されましたが、削除操作では、リストされたファイルを削除できませんでした。

ユーザーの処置:

メッセージにリストされたファイルは、手動で削除してください。

IQQG0086E システムがエラー・イベント通知サービスを初期化できません。システムの始動は続行しますが、管理コンソールのイベント通知は使用できなくなります。

説明:

IQQG0088I

イベント・マネージャーが初期化に失敗しました。システムの実行を続けますが、管理コンソールのイベント通知は使用できなくなります。

ユーザーの処置:

関連する他のメッセージに詳細情報がないか確認してください。問題が解決したら、システムを再始動してください。

IQQG0088I シャットダウン要求を送信しています:
URL。

説明:

これは、シャットダウン要求の状況を示す進捗情報です。

ユーザーの処置:

アクションは必要ありません。

IQQG0089I シャットダウン要求が、応答コード
response_code で正常に送信されました。

説明:

シャットダウン要求が正常に送信されました。応答コードが 200 であれば正常です。

ユーザーの処置:

アクションは必要ありません。

IQQG0090E シャットダウン要求が失敗しました。

説明:

シャットダウン要求が失敗しました。指定されたポートのサーバーが稼働していないか、すでに停止した可能性があります。接続の拒否は、指定されたポートでサーバーが稼働していないことを示しています。

ユーザーの処置:

関連する他のメッセージに詳細情報がないか確認してください。

IQQG0091I システム・トレースが開始されました。トレース・ファイルはディレクトリー
directory_name にあります。

説明:

トレースが開始され、メッセージに示されたディレクトリーに内容を書き込んでいます。

ユーザーの処置:

アクションは必要ありません。

IQQG0092W シャットダウンでクローラーを停止した時に、システムがエラーを受信しました。

説明:

クローラー・サービスが停止されたときに、エラーが発生しました。

ユーザーの処置:

アクションは必要ありません。システムはシャットダウンを続行します。

IQQG0103E ディレクトリー名 *directory_name* には無効文字 *invalid_character* が含まれています。

説明:

ファイル・システムは、表記の文字を含むディレクトリーを作成できません。

ユーザーの処置:

無効文字を含まない名前を指定してください。

IQQG0104E ディレクトリー名 *directory_name* が無効です。

説明:

ファイル・システムは、指定された名前のディレクトリーを作成できません。

ユーザーの処置:

ご使用のオペレーティング・システムで有効なディレクトリー名を指定してください。

IQQG0105E ディレクトリー *directory_name* を作成できません。

説明:

ファイル・システムは、指定された名前のディレクトリーを作成できません。

ユーザーの処置:

ファイル・システムに使用可能なディスク・スペースがあることを確認してください。また、別の名前を指定してみてください。

IQQG0107E 暗号鍵 *file_path* をロードできませんでした。

説明:

指定されたファイルから暗号鍵をロードできません。

ユーザーの処置:

暗号鍵ファイルが変更されていた場合は、元の状態に復元してください。このファイルを削除すれば、新規の暗号鍵を生成することもできますが、保管されていたパスワードの暗号化解除ができなくなります。

IQQG0112I コレクション *collection_name* が *web_site_name* or *file_directory* に対して定義されました。

説明:
コレクションは正常に定義されました。

ユーザーの処置:
アクションは必要ありません。

IQQG0113E 元のパスワードが、既存のパスワードに一致しませんでした。

説明:
パスワードを変更しようとしたのですが、入力された元のパスワードと既存のパスワードが一致していないため、変更は失敗しました。パスワードは大/小文字の区別がありますので注意してください。

ユーザーの処置:
パスワードを訂正し、要求を再実行依頼してください。

IQQG0114E システムがシャットダウン中であるため、操作を完了できません。

説明:
システムがシャットダウン要求の処理中であるため、操作が失敗しました。

ユーザーの処置:
システムの再始動後に操作をやり直してください。

IQQG0115E ポート *port_number* が使用中であるため、始動に失敗しました。製品の別のインスタンスがまだ稼働中でないこと、および別のプロセスでこのポートを使用中でないことを確認してください。別のポートを使用する場合は、*configuration_file* ファイルの "Port" プロパティを変更してください。

説明:
構成ファイルで指定されたポートを使用できないため、システムを始動できません。

ユーザーの処置:
ポートが使用可能であることを確認してください。表記の構成ファイルの Port プロパティを変更すれば、別のポートを使用できます。

IQQG0116E 索引済み文書の総数 *number_of_documents* が、許容限度の *number_of_documents_limit* 文書を超えています。

説明:

使用許諾契約書により、この製品で索引作成できる文書数は、事前定義された一定数に制限されています。

ユーザーの処置:
クロールされている Web サイトまたはディレクトリーのエントリーをいくつか削除してください。

IQQG0118I コレクション *collection_name* のキャッシュが作成されました。

説明:
表記のコレクションに対するキャッシュ作成処理が、正常に完了しました。

ユーザーの処置:
アクションは必要ありません。

IQQG0119E 以下のファイルを削除できませんでした:
\n file_list

説明:
当該ファイルを削除できませんでした。

ユーザーの処置:
製品をシャットダウンして、手動でファイルを削除してください。

IQQG0120E *configuration_file* によって指定された構成は、すでに稼働中のサーバーが使用しています。

説明:
同じ構成ファイルを使用している別のサーバーがあるため、当該サーバーを始動できませんでした。サーバーの各インスタンスには、それぞれ独自の構成ファイルのセットがなければなりません。

ユーザーの処置:
稼働している既存のインスタンスを停止してから、同じ構成ファイルで別のインスタンスを再始動してください。

IQQG0122E コマンド *command_string* を使用してサーバーを始動できませんでした。

説明:
システムは、示されているコマンドを発行した後、始動に失敗しました。

ユーザーの処置:
このエラーに関する詳細は、ログ・ファイル *startupErrors.html* を確認してください。このファイルがない場合は、表記のコマンドをコマンド行から実行してみて、Java 仮想マシン (JVM) から何かエラー・メッセージが表示されないか確認してください。

IQQG0123E 管理コンソールを始動中です。

説明:

システムは、Web ブラウザーを開き、管理コンソールにアクセスしようとしています。

ユーザーの処置:

アクションは必要ありません。

IQQG0124E サーバーが稼働中です。管理コンソールにアクセスするには、**http://localhost:port_number/admin** に移動してください。

説明:

システムはすでに稼働中にもかかわらず、これを始動しようとした。システムにアクセスするには、管理コンソールを開いてください。

ユーザーの処置:

システム管理を行うには、Web ブラウザーで、指定のアドレスにアクセスしてください。

IQQG0125E システム始動時にエラーが発生しました。詳しくは、*log_file* を参照してください。

説明:

システムは正常な始動に失敗しました。

ユーザーの処置:

このエラーに関する詳細は、表記のログ・ファイルを確認してください。

IQQG0126E システムのシャットダウンが完了しました。

説明:

システムは正常に停止しました。

ユーザーの処置:

アクションは必要ありません。

IQQG0127E *product_name* は稼働していません。

説明:

product_name を停止しようとしたが、システムが稼働していませんでした。

ユーザーの処置:

アクションは必要ありません。

IQQG0128E 現在、環境変数 **LD_ASSUME_KERNEL** が設定されていますが、これが原因で、*product_name* の実行時に問題を発生させることがあります。この変数には値を指定しないでください。

説明:

Linux システムで環境変数 **LD_ASSUME_KERNEL** を設定して *product_name* が開始されましたが、この環境変数は問題を起こす可能性があります。

ユーザーの処置:

この変数に設定されている値を削除し、*product_name* を再始動して、問題発生の可能性を避けるようにしてください。

IQQG0130I *crawler_type* クローラーの *action* 要求を次の宛先に送信しています: *destination*

説明:

指定された要求を IBM OmniFind Yahoo! Edition に送信しています。

ユーザーの処置:

アクションは必要ありません。

IQQG0133E 状況: エラーがあり、*action crawler_type* 要求が失敗しました: *error_message*。

説明:

サーバーに送信された要求で、表記のエラーが生成されました。

ユーザーの処置:

関連するエラー・メッセージに従って、適切な処置を行ってください。

IQQG0134I 状況: *action crawler_type* 要求が正常に完了しました。

説明:

サーバーがクローラー要求を正常に処理しました。

ユーザーの処置:

アクションは必要ありません。

IQQG0139E 一時ディレクトリー *directory* にファイルを作成できませんでした。プログラムからそのディレクトリーにファイルを作成できるようにしてください。

説明:

サーバーは、一時ファイル用のディレクトリーとして提供されたディレクトリーにファイルを作成できませんでした。

ユーザーの処置:

そのディレクトリーにファイルを作成する権限がサーバーにあること、およびそのディスクがフルでないことを確認してください。

IQQG0140E システムは、構成ファイル *configuration file* をロードできませんでした。

説明:

システムは、必要な構成ファイルをロードできませんでした。ファイルが存在しないか、壊れている可能性があります。

ユーザーの処置:

このエラーについての追加メッセージがないか、インストール・ログ・ファイルを確認してください。

IQQG0141E コンポーネント *component_id* の構成キー *configuration_key* に、ブール値でない *value* があります。

説明:

構成キーは、ブール値であることが想定されていましたが、ブール値以外の値があります。

ユーザーの処置:

構成キーには、必ず有効なブール値を指定してください。有効なブール値は、"true"、"yes"、"on"、"1"、"false"、"no"、"off"、"0" です。

IQQG0142E コンポーネント *component_id* の構成キー *configuration_key* に、非整数値の *value* があります。

説明:

構成キーは、整数であることが想定されていましたが、非整数値が含まれています。

ユーザーの処置:

構成キーには、必ず有効な整数値を指定してください。

IQQG0143E 子プロセスの初期化中にエラーが発生しました。

説明:

システムで必要な子プロセスが生成されたときに、エラーが発生しました。

ユーザーの処置:

関連する他のメッセージに詳細情報がないか確認してください。それから、システムを再始動してください。

IQQG0144E 使用可能な共有子プロセスがシステムにありません。

説明:

共用子プロセスを取り出そうとしましたが、使用可能な子プロセスがありません。

ユーザーの処置:

システムが、ビジー状態になっている可能性があります。システムを再始動してください。

IQQG0145E 新しい子プロセスが作成されたときに、エラーが発生しました。

説明:

システムで新しい子プロセスが作成されているときに、エラーが発生しました。

ユーザーの処置:

関連する他のメッセージに詳細情報がないか確認してください。それから、システムを再始動してください。

IQQG0146E 子プロセスが停止し、次の戻りコードが返されました: *process_return_code*。

説明:

システムで新しい子プロセスが作成されているときに、エラーが発生しました。

ユーザーの処置:

関連する他のメッセージに詳細情報がないか確認してください。それから、システムを再始動してください。

IQQG0147E 子プロセスとの通信中に、エラーが発生しました。

説明:

システムの子プロセスとの通信中に、エラーが発生しました。例えば、システムが極端にビジーである可能性があります。

ユーザーの処置:

関連する他のメッセージに詳細情報がないか確認してください。それから、システムを再始動してください。

IQQG0148E システムの子プロセスが、予期しない状態になりました: *process_state*。

説明:

システムの子プロセスが、予期しない状態になりました。例えば、システムが極端にビジーである可能性があります。

ユーザーの処置:

関連する他のメッセージに詳細情報がないか確認してください。それから、システムを再始動してください。

IQQG0149E システムが、ディレクトリー *directory_name* を作成できません。

説明:

システムが、指定されたディレクトリーを作成できません。そのディレクトリーは、構成ファイルに指定されていました。

IQQG0150E

ユーザーの処置:

関連する他のエラー・メッセージに詳細情報がないか確認してください。そのディレクトリーを作成する権限がプログラムにあること、およびそのディスクがフルでないことを確認してください。

IQQG0150E システムは、どのリリースがインストールされているか判別できませんでした。欠落している構成要素は、"*configuration_key*" です。

説明:

システムは、リリース・タイプを判断するための「リリース」構成要素を解決できません。

ユーザーの処置:

プロパティ・ファイルで、構成キーに有効な値があることを確認してください。システムが読み取るデフォルトのファイルは、`configPath/releaseinfo/release.properties` です。このファイルが読み取り可能で、損傷していないことを確認してください。

IQQG0151E システムが無効なリリース・タイプ "*release_type*" で構成されています。

説明:

システムが無効なリリース・要素の値を使用して構成されています。

ユーザーの処置:

プロパティ・ファイルで、リリース・要素に有効な値があることを確認してください。システムが読み取るデフォルトのファイルは、`configPath/releaseinfo/release.properties` です。このファイルが損傷していないことを確認してください。

IQQG0152E データ・ファイル *file_path* は存在しません。

説明:

ディスク上の文書のデータをバッファリングしているファイルが存在しません。

ユーザーの処置:

ファイル名をチェックして、そのファイルへの書き込みで問題がないことを確認してください。

IQQG0153E 文書 *document_uri* は無視されました。

説明:

システムの再始動時、この文書は無視されました。

ユーザーの処置:

関連する他のエラー・メッセージに詳細情報がないか確認してください。文書をクロール対象にする必要があります。

ます。文書を変更してください。クローラーは、次回のクロール時にその文書を組み込みます。

IQQG0154E 文書キューをファイル *file_path* に保管できませんでした。次の文書を再クロール対象にする必要があります: *document_list*

説明:

文書キューを保管できませんでした。

ユーザーの処置:

関連する他のエラー・メッセージに詳細情報がないか確認してください。メッセージにリストされた文書を再クロール対象にする必要があります。文書を変更してください。クローラーは、次回のクロール時にそれらの文書を組み込みます。

IQQG0155E 文書キューをファイル *file_path* からロードできませんでした。

説明:

文書キューをディスクからリストアできませんでした。

ユーザーの処置:

関連する他のエラー・メッセージに詳細情報がないか確認してください。キュー内の文書が破棄され、空のキューでシステムが開始されます。

IQQG0156E コレクション *collection_name* は、*state* 状態であるために、使用不可になっています。

説明:

コレクションは、表記の状態になっているため、戻すことができません。

ユーザーの処置:

現行のアクティビティが完了するまで待機してから、もう一度アクションを試行してください。

IQQG0163W 最後のシャットダウン中に、シャットダウンが完了する前に Windows サービスがサーバーを強制終了しました。

説明:

サーバーは、Windows Services で許可されている時間内にシャットダウンを完了できませんでした。

ユーザーの処置:

サービスのシャットダウンのために Windows で許可する時間を長くしてください。このためには、レジストリー・キー

```
HKEY_LOCAL_MACHINE\SYSTEM\CurrentControlSet\Control\WaitToKillServiceTimeout
```

に保管されている値を大きくします。

IQQG0164W Windows Services は、シャットダウンするのに `Windows_Services_shutdown_time` ミリ秒許可するように設定されていますが、サーバーは `estimated_shutdown_time` ミリ秒を必要としています。

説明:

Windows Services でプログラムのシャットダウンに許可している時間が短すぎます。

ユーザーの処置:

サービスのシャットダウンのために Windows で許可する時間を長くしてください。このためには、レジストリキー

```
HKEY_LOCAL_MACHINE\SYSTEM\CurrentControlSet\Control\WaitToKillServiceTimeout
```

に保管されている値を大きくします。

IQQG0165E コレクション `collection_name` の名前変更に失敗しました。

説明:

エラーのため、コレクションを名前変更できませんでした。

ユーザーの処置:

関連する他のメッセージに詳細情報がないか確認してください。

IQQG0166E オブジェクト `existing_name` を `new_name` に名前変更できませんでした。

説明:

オブジェクトを名前変更できませんでした。

ユーザーの処置:

表記のディレクトリーにアクセスしているプログラムがないこと、およびファイルが開いていないことを確認してください。

IQQG0167E コンポーネント `component_id` の構成キー `configuration_key` に、**long** 値でない `value` があります。

説明:

構成キーは、**long** であることが想定されていましたが、**long** 以外の値です。

ユーザーの処置:

構成キーに、有効な **long** 値を指定してください。

IQQG0169E 変更を適用する前に `file_path` 構成ファイルを更新しようとしたが失敗し、変更を適用できませんでした。

説明:

構成ファイルの保全性を保つため、システムは一時ロケーションに更新を書き込んでから、変更を有効にします。問題が発生したため、構成の更新を適用できませんでした。

ユーザーの処置:

表記のファイルにアクセスしているプログラムがないこと、およびファイルが開いていないことを確認してください。

IQQG0170E コレクション `collection_name` は、この構成コピーが取り出された後に更新されたため、更新できませんでした。

説明:

このバージョンの構成が取り出された後に他のなんらかのタスクによって構成が更新されたために、コレクションを更新できません。

ユーザーの処置:

構成を取り出し、変更を再度行ってください。

IQQG0171E 文書パイプライン拡張クラスが、コレクション `collection_name` を処理する際に、エラーを検出しました。

説明:

文書パイプライン拡張ルーチンでエラーが検出されました。

ユーザーの処置:

付随するスタック・トレースを検討し、問題を訂正してください。

IQQG0172E システムがファイル `file_name` を作成できません。

説明:

システムが、指定されたファイルを作成できません。

ユーザーの処置:

関連する他のエラー・メッセージに詳細情報がないか確認してください。プログラムにファイルを作成する権限があること、およびそのディスクがフルでないことを確認してください。

IQQG0173E システムがファイル *file_name* をロックできません。

説明:

システムが、指定されたファイルをロックできません。

ユーザーの処置:

関連する他のエラー・メッセージに詳細情報がないか確認してください。

IQQG0175I **OmniFind Yahoo! Edition** の新規フィーチャーを利用するには、以前にクロールしたデータをすべて再クロールする必要があります。再クロールを開始するには、「コレクション」をクリックして、クローラごとに全体の再クロールを開始してください。

説明:

システムは、今回のリリースでの新規フィーチャーを使用できるようにデータに索引を付け直す必要がありました。

ユーザーの処置:

管理コンソールの「コレクション」タブに移動し、該当するクローラすべての再クロールを開始してください。プログラミング API を使用して送信した文書があれば、それらも再送する必要があります。

IQQG0176I コレクション *collection_name* を構成変更するには、前にクロールした文書を再クロールする必要があります。変更されたソースを判別し、適切なクローラを使用して全体の再クロールを開始してください。

説明:

コレクションの構造が変更されたため、システムはデータに索引を付け直す必要がありました。

ユーザーの処置:

管理コンソールの「コレクション」ページから、適切なクローラを使用して全体の再クロールを開始してください。プログラミング API を使用して送信した文書があれば、それらも再送する必要があります。

IQQG0177E ロケール・ストリング *locale_string* が無効です。

説明:

ロケール・ストリングが無効です。

ユーザーの処置:

有効な 5 文字のロケール・ストリングを指定してください。

IQQG0178E データベース・エラーが発生しました:
external_error_msg。

説明:

データベース・エラーが発生しました。

ユーザーの処置:

エラーの解決方法に関する詳しい情報を示すその他の関連メッセージを参照してください。

IQQG0179E データベース・ドライバー *driver_package_name* をロードできません。

説明:

データベース・ドライバーのロード中にエラーが発生しました

ユーザーの処置:

エラーの解決方法に関する詳しい情報を示すその他の関連メッセージを参照してください。

IQQG0180E データベース *database_name* に対するデータベース接続を確立できませんでした。

説明:

データベースに接続しようとして失敗しました。

ユーザーの処置:

エラーの解決方法に関する詳しい情報を示すその他の関連メッセージを参照してください。

IQQG0181E 接続 *db_connection* を使用した sql ストリーム *sql_input* の実行に失敗しました。

説明:

指定されたデータベースを DDL から作成しようとして失敗しました。

ユーザーの処置:

エラーの解決方法に関する詳しい情報を示すその他の関連メッセージを参照してください。

IQQG0182E 入力ファイル *sql_file_name* から sql を読み取ろうとして失敗しました。

説明:

sql を読み取ろうとして失敗しました。

ユーザーの処置:

エラーの解決方法に関する詳しい情報を示すその他の関連メッセージを参照してください。

IQQG0183E ポート *port* に *node_name* という名前のノードが既存です。

説明:

指定されたポートに指定された名前のノードが既存です。

ユーザーの処置:

別の名前またはポートを指定してください。

IQQG0184E ポート *port* に *node_name* という名前のノードが存在しません。

説明:

指定されたポートに指定された名前のノードが存在しません。

ユーザーの処置:

既存のノードの名前を指定してください。

IQQG0185E ポート *port* のノード *node_name* 用として指定されたユーザー ID およびパスワードに誤りがあります。

説明:

指定されたノードのユーザー ID またはパスワード (あるいはその両方) に誤りがあります。

ユーザーの処置:

正しいユーザー ID およびパスワードを指定してください。

IQQG0186E ポート *port* のノード *node_name* に対する HTTP 要求が、予期せぬ応答コード *response_code* を受け取りました。

説明:

リモート・ノードに対して要求が出され、予期せぬ応答コードが戻されました。

ユーザーの処置:

リモート・ノードのエラー・ログで、関連するエラーがないかどうかを調べてください。エラーが解決しない場合は、そのリモート・ノードを再始動してください。

IQQG0187E サーバーが、ポート *port* のノード *node_name* に接続できませんでした。ホスト名やポートに誤りがある可能性があります。

説明:

サーバーが指定されたポート上のノードに接続できませんでした。

ユーザーの処置:

ホスト名とポートが正しいこと、およびサーバーが稼働していることを確認してください。これらに問題がない場合は、任意のファイアウォールを使用不可にして、操作を再試行してください。

IQQG0188W サーバーは、ポート *port* 上のノード *node_name* を再活動化できませんでした。管理コンソールから手動で再始動する必要があります。

説明:

サーバーは、システム再始動時にノードを再活動化できませんでした。

ユーザーの処置:

管理コンソールを使用して、手動でノードを再活動化してください。

索引メッセージ (IQQI)

索引メッセージは、索引の作成および管理に固有の問題について説明します。

IQQI0008E 文書 *document_URL* を挿入できません。

説明:

当該文書が、文書キューに挿入されるのを待機していました。しかし、処理がシステム・イベントによって中断されました。

ユーザーの処置:

文書処理を再実行依頼してください。

IQQI0010E URL *document_URL* の文書は、内部エラーのため作成できません。

説明:

内部エラーのため文書を作成できません。

ユーザーの処置:

IBM ソフトウェア・サポートに連絡してください。

IQQI0011E システムがシャットダウン中であるため、文書を処理できません。

説明:

システムがシャットダウン中であるため、文書を処理できません。

ユーザーの処置:

システムの再始動後に操作をやり直してください。

IQQI0012W アンカー・テキストの処理間隔の値が数値になっていません。この値に代わってデフォルト値が使用されます。

説明:

アンカー・テキストの処理間隔のデフォルト構成が数値になっていません。この値に代わってデフォルト値が使用されます。

ユーザーの処置:

anchorText_properties.xml ファイルの *MaxAnchorTextProcessingTimeInMillis* 値を確認してください。

IQQI0013E コレクション *collection_name* の索引ファイルを閉じることができません。

説明:

索引ファイルを閉じることができません。

ユーザーの処置:

関連する他のメッセージに詳細情報がないか確認してください。

IQQI0014E コレクション *collection_name* の文書を処理できません。

説明:

コレクションの文書を処理できません。

ユーザーの処置:

関連する他のメッセージに詳細情報がないか確認してください。

IQQI0016W コレクション *collection_name* のファイル *file_name* 内の、*attribute_value* のデフォルト値を使用できません。

説明:

指定された属性値の設定は、使用できません。

ユーザーの処置:

設定値を有効な値に更新してください。

IQQI0017W コレクション *collection_name* の索引から文書を除去できません。

説明:

Web サイトまたはデータ・ソースをクロールするためのすべての規則がクローラーの構成から除去された後に、索引から文書を除去する際、システムがエラーを検出しました。システムは、文書を 1 つずつ除去するのではなく、すべての文書をクローラーから除去しようとしました。

ユーザーの処置:

アクションは必要ありません。

IQQI0018I システムが、コレクション *collection_name* の統計情報を取得できません。

説明:

コレクションの統計情報を取得しようとしたときに、システムがエラーを検出しました。

ユーザーの処置:

IQQI0019E

これらの統計の収集が失敗しても、通常操作には影響ありませんから、特に対処は必要ありません。

IQQI0019E システムが、文書の索引作成時に問題を検出しました。

説明:

文書の索引作成ができません。

ユーザーの処置:

システム・ログを調べて、重大なエラーがないか確認してください。

IQQI0020E 文書カテゴリー *category_name* を追加しようとして失敗しました。理由: *reason*。

説明:

入出力エラーが発生したために、カテゴリーを追加できませんでした。

ユーザーの処置:

ディスクがいっぱいになっていないかどうかを確認してください。また、システム・ログを調べて、サーバー・エラーがないか確認してください。

IQQI0021E マルチファセット・カテゴリー序数 *ordinal_hash* の取得に失敗しました。理由: *reason*。

説明:

内部のマルチ・ファセット分類法情報にアクセスできませんでした。

ユーザーの処置:

システム・ログを調べて、重大なエラーがないか確認してください。

IQQI0022E ロケーション *path_to_index* からのマルチファセット・カテゴリー情報のロードに失敗しました。理由: *reason*。

説明:

内部のマルチ・ファセット分類法情報をロードできませんでした。

ユーザーの処置:

システム・ログを調べて、重大なエラーがないか確認してください。

IQQI0023E *OrdinalPath* の値に組み込むことができるのは、負以外の数値のみです。

説明:

内部エラーが発生しました。

ユーザーの処置:

IBM ソフトウェア・サポートに連絡してください。

IQQI0024E 分類法索引で、重要なファイルの 1 つである *path_and_filename* が欠落しています。

説明:

重要な分類法ファイル *path_and_filename* が欠落しています。

ユーザーの処置:

パスが正しいこと、および索引が作成済みであることを検証してください。システム・ログを調べて、重大なエラーがないか確認してください。

IQQI0025E 分類法索引ファイル *file* のメタデータが壊れています。(read_metadata が見つかりました。これは、valid_metadata であるはずです。)

説明:

索引ファイル *file* が見つかりませんでした。

ユーザーの処置:

パスが正しいこと、および索引が作成済みであることを検証してください。システム・ログを調べて、重大なエラーがないか確認してください。

IQQI0026E 分類法索引ディレクトリー *index_directory* が欠落しています。

説明:

分類法索引ディレクトリー *index_directory* が見つかりませんでした。

ユーザーの処置:

パスが正しいこと、および索引が作成済みであることを検証してください。システム・ログを調べて、重大なエラーがないか確認してください。

IQQI0027E 内部分類法索引エラー *error* が発生しました。

説明:

予期しないエラーが発生しました。

ユーザーの処置:

IBM ソフトウェア・サポートに連絡してください。

IQQI0028E 分類法索引で、重要なファイルの 1 つである *path_and_filename* を開けませんでした。

説明:

重要な分類法ファイルが欠落しています。

ユーザーの処置:

このファイルのパスが正しいこと、および少なくとも 1 回は索引が作成されていることを検証してください。システム・ログを調べて、重大なエラーがないか確認してください。

IQQI0029E 分類法索引で、内部ラベルとカテゴリー ID ファイルの区切り文字の読み取りに失敗しました。

説明:

重要な分類法ファイルが損傷しているか、ファイル・システムがフルであるために、書き込むことができませんでした。

ユーザーの処置:

このファイルのパスが正しいこと、および少なくとも 1 回は索引が作成されていることを検証してください。システム・ログを調べて、重大なエラーがないか確認してください。

IQQI0030E 分類法索引が、新規生成ディレクトリー *gen_path* へのコピーに失敗しました。

説明:

分類法索引は、新規生成ディレクトリーにコピーされませんでした。

ユーザーの処置:

システム・ログを調べて、重大なエラーがないか確認してください。Windows では、新規ディレクトリー内のオープン・ファイルなどの、共用違反がないことを確認してください。

IQQI0031E 分類法索引のコピー機能で、重要なファイルの 1 つである *path_and_filename* が欠落しています。

説明:

新規生成ディレクトリーへのコピー・フェーズ中に、重要な分類法ファイル *path_and_filename* が欠落していました。

ユーザーの処置:

パスが正しいこと、かつご使用のファイル・システム上に存在していることを確認してください。システム・ログを調べて、重大なエラーがないか確認してください。

IQQI0032E カテゴリー *category_label* を分類法索引に追加するときに、入出力エラーが発生しました。理由: *I/O Exception string*。

説明:

新規カテゴリーを分類法索引に追加しているときに、入出力エラー *I/O Exception string* が検出されました。

ユーザーの処置:

システム・ログを調べて、重大なエラーがないか確認してください。

IQQI0033E 分類法索引を閉じるときに入出力エラーが発生しました。理由: *I/O Exception string*。

説明:

分類法索引を閉じるときに、入出力エラーが発生しました。この問題は、ディスクまたはハードウェアに問題がある場合、あるいはディスクがいっぱいになった場合に発生する可能性があります。

ユーザーの処置:

ファイル・システムを調べて、ディスク・エラーがないか、あるいはディスクがいっぱいになっていないか確認してください。システム・ログを調べて、重大なエラーがないか確認してください。

IQQI0034E コレクション *Collection name* に対するキャッシュからの索引の再作成の開始に失敗しました。

説明:

キャッシュからの索引の再作成の開始時にエラーが発生しました。

ユーザーの処置:

システム・ログを調べて、重大なエラーがないか確認してください。

IQQI0035E コレクション *Collection name* のキャッシュが使用可能ではありません。

説明:

キャッシュからの索引の再作成の開始時に、コレクションのキャッシュが使用不可であることが検出されました。

ユーザーの処置:

キャッシュから索引を再作成する代わりに、強制的に再クロールを開始してください。

IQQI0036E コレクション *Collection name* のキャッシュを開くことができません。

説明:

キャッシュからの索引の再作成中に、キャッシュを読み取るために開こうとして失敗しました。

ユーザーの処置:

システム・ログを調べて、重大なエラーがないか確認してください。

IQQI0037E コレクション *Collection name* のキャッシュを読み取ることができません。

説明:

キャッシュからの索引の再作成中に、キャッシュから文書を読み取ろうとして失敗しました。

ユーザーの処置:

システム・ログを調べて、重大なエラーがないか確認してください。

IQQI0038E URI *Document URI* のキャッシュ文書にメタデータが含まれていません。

説明:

キャッシュからの索引の再作成の開始時に、キャッシュ内の文書の少なくとも 1 つにメタデータが含まれていないことが検出されました。一番の理由としては、コレクションが前のバージョンの OmniFind で作成されていて、移行されていないことが考えられます。

ユーザーの処置:

キャッシュから索引を再作成する代わりに、強制的に再クロールを開始してください。

IQQI0039E 再作成マーカーを索引に挿入できません。

説明:

キャッシュからの索引の再作成の開始時に、再作成マーカーを索引に挿入できませんでした。

ユーザーの処置:

システム・ログを調べて、重大なエラーがないか確認してください。

IQQI0040E 再作成マーカーを索引から削除できません。

説明:

キャッシュからの索引の再作成の終了時に、再作成マーカーを索引から除去できませんでした。

ユーザーの処置:

アクションは必要ありません。

IQQI0041E コレクション *Collection name* に対するキャッシュからの索引の再作成の終了に失敗しました。

説明:

キャッシュからの索引の再作成の終了時にエラーが発生しました。

ユーザーの処置:

システム・ログを調べて、重大なエラーがないか確認してください。

IQQI0042E 文書番号 *Document number* をテキスト索引から読み取ることができません。

説明:

キャッシュからの索引の再作成中に、テキスト索引から文書を読み取ることができませんでした。

ユーザーの処置:

システム・ログを調べて、重大なエラーがないか確認してください。

IQQI0043E URI *Document URI* の文書をキャッシュから読み取ることができません。

説明:

キャッシュからの索引の再作成中に、キャッシュから文書を読み取ろうとして失敗しました。

ユーザーの処置:

システム・ログを調べて、重大なエラーがないか確認してください。

IQQI0044E URI *Document URI* の文書がキャッシュにありません。

説明:

キャッシュからの索引の再作成中に、文書がキャッシュに入っていないことが検出されました。

ユーザーの処置:

アクションは必要ありません。

IQQI0045E コレクション *Collection name* の索引を開くことができません。

説明:

キャッシュからの索引の再作成中に、テキスト索引を読み取るために開こうとして失敗しました。

ユーザーの処置:

システム・ログを調べて、重大なエラーがないか確認してください。

IQQI0046E コレクション *Collection name* に対するキャッシュからの索引の再作成に失敗しました。

説明:

キャッシュからの索引の再作成中にエラーが発生しました。

ユーザーの処置:

キャッシュから索引を再作成する代わりに、強制的に再クロールを開始してください。

IQI0047I コレクション *Collection name* に対するキャッシュからの索引の再作成が正常に完了しました。

説明:

キャッシュからの索引の再作成は正常に行われました。

ユーザーの処置:

アクションは必要ありません。

IQI0049E コレクション *Collection name* のロックを解除できません

説明:

これは間違いなく内部エラーです。このエラーが発生する場合、プログラム・ロジックに重大な問題があることを意味しています

ユーザーの処置:

製品は既に障害を発生しているため、アクションは不要です。

IQI0050E コレクション *Collection name* でロックを取得できません

説明:

これは間違いなく内部エラーです。このエラーが発生する場合、プログラム・ロジックに重大な問題があることを意味しています

ユーザーの処置:

製品は既に障害を発生しているため、アクションは不要です。

IQI0051E 文書「*Document URI*」のフィールド名「*field name*」が、*field value maximum length* を超えるフィールド値を含んでいます。フィールド値は「*field value*」で始まります

説明:

ファセット挿入の間、文書 *Document URI* の *field name* という名前のフィールドが、*field value* で始まる大きすぎる値を含んでいました。# フィールド値の最大長は、*field value maximum length* です。#

ユーザーの処置:

文書 *Document URI* でフィールド *field name* の値が正しいかどうかを確認してください。

移行メッセージ (IQQM)

移行メッセージは、移行アクティビティおよびアップグレード・アクティビティについての使用ガイドラインおよびトラブルシューティング情報を提供します。

IQQM0001I *configuration_file* で、構成の移行が開始されています。

説明:

アップグレード・プロセスが開始されました。

ユーザーの処置:

アクションは必要ありません。

IQQM0004E アップグレード・プロセスが、アップグレード・タスクを完了できませんでした。

説明:

アップグレード・プロセスはアップグレード・タスクを完了できず、次のタスクの処理を続行しました。アップグレード・プログラムは、可能な限り多くのデータを移行しました。

ユーザーの処置:

INSTALL_ROOT/log ディレクトリーにある migration.0.log ファイルを参照して、エラーがあれば修正してください。その後で、アップグレード・プログラム (INSTALL_ROOT/bin ディレクトリーにある migrate.bat または migrate.sh) を再実行してください。

IQQM0007E 構成ファイル *configuration_file* は既に使用中です。

説明:

構成ファイルが別のプロセスで使用されているために、アップグレード・プログラムを開始できませんでした。

ユーザーの処置:

検索エンジンの実行中のインスタンスを停止してから、アップグレード・プログラムを再始動してください。

IQQM0008E 構成 *configuration_file* のアップグレード・プロセスと *log_path* へのロギングを開始しているときに、エラーが発生しました。構成ファイルが有効であることと、ログ・パスが使用可能なスペースのある書き込み可能ディレクトリーであることを確認してください。

説明:

アップグレード・プロセスは、開始しようとして、エラーになりました。

ユーザーの処置:

指定した構成ファイルが有効であること、またログ・パスが、使用可能なスペースのある書き込み可能ディレクトリーであることを確認してください。

IQQM0010E アップグレード・プログラムがファイル *file_name* を移行できませんでした。

説明:

アップグレード・プロセスがファイルを移行できませんでした。アップグレード・プログラムは、次のタスクの処理を続行します。

ユーザーの処置:

INSTALL_ROOT/log ディレクトリーにある migration.0.log ファイルを参照して、エラーがあれば修正してください。その後で、アップグレード・プログラム (INSTALL_ROOT/bin ディレクトリーにある migrate.bat または migrate.sh) を再実行してください。

IQQM0011E アップグレード・プログラムが正常に終了しませんでした。詳しくは、*log_directory* にある移行ログを参照してください。

説明:

アップグレード・プロセスは、可能な限り多くのデータを移行した後、終了しました。

ユーザーの処置:

指定されたログ・ディレクトリーで移行ログを確認し、エラーがあれば修正してください。その後で、アップグレード・プログラム (INSTALL_ROOT/bin ディレクトリーにある migrate.bat または migrate.sh) を再実行してください。

IQQM0012E アップグレード・プログラムが正常に終了しませんでした。

説明:

アップグレード・プロセスは、可能な限り多くのデータを移行した後、終了しました。

ユーザーの処置:

IQQM0016E

INSTALL_ROOT/log ディレクトリーにある migration.0.log ファイルを参照して、エラーがあれば修正してください。その後で、アップグレード・プログラム (INSTALL_ROOT/bin ディレクトリーにある migrate.bat または migrate.sh) を再実行してください。

IQQM0016E ディレクトリー *directory_name* を作成できませんでした。

説明:

アップグレード・プログラムがディレクトリーを作成できませんでした。

ユーザーの処置:

手でディレクトリーを作成してください。その後で、アップグレード・プログラム (INSTALL_ROOT/bin ディレクトリーにある migrate.bat または migrate.sh) を再実行してください。

IQQM0017E ファイル *source_file_name* を *target_file_name* に移動できませんでした。

説明:

アップグレード・プログラムは、ソース・ファイルをターゲット・ロケーションに移動できませんでした。

ユーザーの処置:

手で、ファイルをターゲット・ロケーションに移動してください。その後で、アップグレード・プログラム (INSTALL_ROOT/bin ディレクトリーにある migrate.bat または migrate.sh) を再実行してください。

パーサー・メッセージ (IQQP)

パーサー・メッセージは、文書を構文解析してトークン化するときに発生する可能性がある問題について説明します。

IQQP0001E *parser_component* によって指定されたパーサー・コンポーネントの実行可能ファイルが見つかりません。パーサー・コンポーネントは使用できません。

説明:
システムがパーサー・コンポーネントを見つけられませんでした。

ユーザーの処置:
エラー・メッセージに記載されたパスを調べ、パーサー・コンポーネントの実行可能ファイルのディレクトリが存在していることを確認してください。ファイルおよびディレクトリの権限を参照し、プログラムを実行する ID がファイルにアクセスできることを確認してください。グローバル構成ファイルのパーサー・コンポーネントの指定セクションをチェックして、パスが無効になっていないか確認してください。

IQQP0002E パーサー・コンポーネントを開始できません。パーサー・コンポーネントは使用できません。

説明:
パーサー・コンポーネントを開始できません。

ユーザーの処置:
システム・ログを調べて、パーサー・コンポーネントの開始に関するエラーがないか確認してください。

IQQP0006E パーサーが、パーサー構成ファイルを読み取れません。

説明:
パーサーの構成ファイルを読み取れません。

ユーザーの処置:
パーサーの構成ファイルが存在していることを確認してください。ファイルおよびディレクトリの許可を確認し、必ずファイルがアクセス可能であるようにしてください。関連する他のメッセージに詳細情報がないか確認してください。

IQQP0008W パーサーは、文書 *document_ID* をサポートしていません。この文書は索引付けされません。

説明:
この文書は、サポートされている文書タイプではありません。この文書は索引付けされません。

ユーザーの処置:
アクションは必要ありません。サポートされる文書のタイプについて詳しくは、ヘルプを参照してください。

IQQP0009W パーサーが *document_ID* の文書を解析できません。この文書は索引付けされません。

説明:
この文書は、損傷しているか、形式に誤りがあるため解析できません。パーサーは問題を解決しようとしたが、失敗しました。この文書は索引付けされません。

ユーザーの処置:
この文書の索引付けを行いたい場合、文書の損傷、および形式の誤りがないことを確認してください。それから、再度文書をクロールしてください。

IQQP0010W パーサーが、文書 *document_ID* の文字変換中に、誤りのあるバイト・シーケンスを検出しました。この文書は索引付けされません。

説明:
文書を解析しているときに、文字変換エラーが発生しました。文書の指定された文字セットに誤りのあるバイト・シーケンスが含まれている可能性があります。この文書は索引付けされません。

ユーザーの処置:
文書の指定された文字セットに誤りのあるバイト・シーケンスがないことを確認してください。例えば、文書が SJIS でエンコードされているのに、文書コンテンツの宣言では UTF-8 になっていると、デコードできないバイト・シーケンスが文書に含まれることになります。

IQQP0012W 文書 *document_ID* がテキスト形式の文書サイズ限度を超えています。索引付けされた文書は途中で切り捨てられます。

説明:

IQQP0013W

文書から抽出された文字数がテキスト形式の文書サイズ限度を超えています。この文書は索引付けされますが、途中で切り捨てられます。

ユーザーの処置:

アクションは必要ありません。

IQQP0013W トークン化の間にエラーが発生したため、パーサーは文書 *document_ID* の構文解析を終了できません。この文書は索引付けされません。

説明:

トークン化の間にエラーが発生しました。

ユーザーの処置:

エラー・ログで以下の例外を調べてください。

IQQP2600E パーサーが、パーサー・コンポーネントのセッションをオープンできません。

説明:

パーサーがバイナリー文書に対して有効になっていないため、パーサーはパーサー・コンポーネントのセッションを開くことができません。

ユーザーの処置:

パーサー・コンポーネントを、バイナリー文書に対して有効にしてください。そのためには、`INSTALL_ROOT/config/releaseinfo/release_XXX.properties` ファイル (この `XXX` は、ご使用のシステムにインストールされている OmniFind のエディションを表します) 内の `StellentEnabled` パラメーターを「true」に設定してください。

IQQP2601E パーサー・コンポーネントを開始できません。パーサー・コンポーネントは使用できません。

説明:

パーサー・コンポーネントを開始できません。

ユーザーの処置:

システム・ログを調べて、パーサー・コンポーネントの開始に関するエラーがないか確認してください。

IQQP2602E パーサー・コンポーネントを正常に停止できません。

説明:

パーサー・コンポーネントを正常に停止できません。

ユーザーの処置:

システム・ログを調べて、パーサー・コンポーネントの停止に関するエラーがないか確認してください。

IQQP2603W クロール済み文書からテキストを抽出しているときに、パーサー・コンポーネントがエラーを検出しました。テキスト抽出からの戻りコードは `retcode_text_extraction` です。

説明:

クロール済みの文書からテキストを抽出している間に、パーサー・コンポーネントがエラーを検出しました。

ユーザーの処置:

アクションは必要ありません。パーサー・コンポーネントでのテキスト抽出によって文書进行处理することはできません。

IQQP5001E 名前 *collection_name* のコレクションは存在しません。

説明:

コレクションの構成が見つかりませんでした。このコレクションは存在しません。

ユーザーの処置:

管理コンソールを使用して、存在しているコレクションの名前を参照してください。

IQQP5002E システムが、コレクション *collection_name* のトークナイザーを取得できません。

説明:

コレクションで使用できる空きトークナイザーが存在しないため、トークナイザーの要求中にタイムアウト・エラーが発生しました。

ユーザーの処置:

そのコレクションのタイムアウト値またはトークナイザー数の設定を変更してください。

IQQP5003I 文書に保管トークンがありません。

説明:

指定された文書に保管トークンがありません。リストアされるフィールド・マップがありません。これは、恐らく、文書に誤りがあることが原因です。

ユーザーの処置:

アクションは必要ありません。

IQQP6000E トークナイザーを `UIMA` 記述子 `UIMA_descriptor` およびデータ・ディレクトリー `UIMA_datapath` で初期化できません。

説明:

トークナイザーが、指定された UIMA 記述子およびデータ・ディレクトリーで共通分析構造 (CAS) トークナイザーを初期化できません。

ユーザーの処置:

指定された UIMA 記述子ファイルおよびデータ・ディレクトリーが正しいことを確認してください。また、指定された UIMA 記述子の書式が正しいことを確認してください。

IQQP6001E トークナイザーが、共通分析構造 (CAS) を処理できません。

説明:

文書テキストをトークン化できず、索引付けできません。

ユーザーの処置:

システム・ログを調べて、共通分析構造 (CAS) の処理に関するエラーがないか確認してください。

IQQP7000W メタデータ・プラグイン・ディレクトリー `metadata_plugin_directory` を処理できませんでした。このディレクトリーは使用されません。理由: `system_error_message`。

説明:

指定されたメタデータ・プラグイン・ディレクトリーを処理できませんでした。このディレクトリーは使用されません。

ユーザーの処置:

指定したメタデータ・プラグイン・ディレクトリーが正しく、適切に形成されていることを検証してください。

IQQP7001W JAR ファイル `jar_file` を処理できませんでした。このファイルはスキップされません。理由: `system_error_message`。

説明:

JAR ファイルを処理できませんでした。このファイルはスキップされます。

ユーザーの処置:

JAR ファイルが正しく、適切に形成されていることを検証してください。

IQQP7002W CLASS ファイル `class_file` を処理できませんでした。このファイルはスキップされます。理由: `system_error_message`。

説明:

CLASS ファイルを処理できませんでした。このファイルはスキップされます。

ユーザーの処置:

CLASS ファイルが正しく、適切に形成されていることを検証してください。

IQQP7003W MetadataPlugin インターフェースをインプリメントしている複数のクラス `list_of_classes` が見つかりました。最初のクラス (`class_name`) のみが使用されません。

説明:

MetadataPlugin インターフェースをインプリメントしているクラスが複数見つかりました。最初のクラスのみが使用されます。

ユーザーの処置:

最初のプラグイン・クラスが、使用すべき正しいものであることを検証してください。その他のプラグイン・クラスをプラグイン・ディレクトリーから除去してください。

IQQP7004W メタデータ・プラグイン・クラス `metadata_plugin_class_name` をインスタンス化できませんでした。このクラスは使用されません。理由: `system_error_message`。

説明:

指定されたメタデータ・プラグイン・クラスをインスタンス化できませんでした。このクラスは使用されません。

ユーザーの処置:

指定したプラグイン・クラスが正しく、適切に形成されており、正しくコンパイルされていることを検証してください。

IQQP7005W メタデータ・プラグイン・クラス `metadata_plugin_class_name` の `init()` メソッドが「false」を戻しました。プラグインは使用されません。

説明:

指定されたメタデータ・プラグイン・クラスの `init()` メソッドが「false」を戻しました。プラグインは使用されません。

ユーザーの処置:

指定したメタデータ・プラグイン・クラスの `init()` メソッドが正しいことを検証してください。

IQQP7006W メタデータ・プラグイン・クラス `metadata_plugin_class_name` の `init()` メソッドを実行しているときに、エラーが発生しました (エラー: `system_error_message`)。プラグインは使用されません。

説明:

指定されたメタデータ・プラグイン・クラスの `init()` メソッドを実行しているときに、エラーが発生しました。プラグインは使用されません。

ユーザーの処置:

指定したメタデータ・プラグイン・クラスの `init()` メソッドが正しいことを検証してください。

IQQP7007I メタデータ・プラグイン・クラス `metadata_plugin_class_name` が使用されません。

説明:

指定されたメタデータ・プラグイン・クラスが使用されません。

ユーザーの処置:

アクションは必要ありません。

IQQP7008W メタデータ・プラグイン・クラス `metadata_plugin_class_name` の `destroy()` メソッドが「false」を戻しました。

説明:

指定されたメタデータ・プラグイン・クラスの `destroy()` メソッドが「false」を戻しました。

ユーザーの処置:

指定したメタデータ・プラグイン・クラスの `destroy()` メソッドが正しいことを検証してください。

IQQP7009W メタデータ・プラグイン・クラス `metadata_plugin_class_name` の `destroy()` メソッドを実行しているときに、エラーが発生しました (エラー: `system_error_message`)。

説明:

指定されたメタデータ・プラグイン・クラスの `destroy()` メソッドを実行しているときに、エラーが発生しました。

ユーザーの処置:

指定したメタデータ・プラグイン・クラスの `destroy()` メソッドが正しいことを検証してください。

IQQP7010W 文書 `document_URI` の処理中、メタデータ・プラグイン・クラス `metadata_plugin_class_name` の `execute()` メソッドを実行しているときに、エラーが発生しました (エラー: `system_error_message`)。すべてのメタデータ・フィールドおよび値の変更が無視されます。

説明:

指定された文書の処理中、指定されたメタデータ・プラグイン・クラスの `execute()` メソッドを実行しているときに、エラーが発生しました。すべてのメタデータ・フィールドおよび値の変更が無視されます。

ユーザーの処置:

指定したメタデータ・プラグイン・クラスの `execute()` メソッドが正しいことを検証してください。

IQQP9000E ノーマライザーを指定されたりソース `resource_path` で初期化できません。

説明:

ノーマライザーを初期化できません。索引付けされたテキストは正規化されません。

ユーザーの処置:

ノーマライザーに対して指定されたりソースが正しいことを確認してください。関連する他のメッセージに詳細情報がないか確認してください。

REST API メッセージ (IQQR)

REST API メッセージは、アプリケーション・プログラミング・インターフェースの使用およびトラブルシューティング情報を提供します。

IQQR0003E 文書を追加、削除し、索引を更新するためのコレクション・サービスが見つかりません。

説明:

文書を追加、削除し、索引を更新するためのコレクション・サービスが見つかりません。

ユーザーの処置:

関連する他のメッセージに詳細情報がないか確認してください。問題の原因を判別できない場合、IBM ソフトウェア・サポートに連絡してください。

IQQR0004E ID *document_ID* の文書をコレクション *collection_name* に追加できません。

説明:

ID *document_ID* の文書をコレクションに追加できません。

ユーザーの処置:

文書コンテンツが有効であることを確認してください。文書が XML または HTML の場合、その XML または HTML の書式が適切であることを確認してください。問題を解決したら、前に使用された API を使用して文書処理を再実行依頼してください。問題が繰り返し起きる場合は、管理コンソールでシステム・ログ・ファイルを調べ、文書の追加に関連するエラーについて詳しく確認してください。

IQQR0007E コレクション *collection_name* を作成できません。

説明:

コレクション *collection_name* を作成できません。

ユーザーの処置:

索引作成要求に指定された索引パラメーター値が有効であることを確認してください。値には、「¥ " * : ? < > |」のいずれの文字も含めることができません。値にこれらの文字が含まれていた場合は、これらの文字が含まれないように値を変更してから、要求を再実行依頼してください。値が有効な場合は、管理コンソールでシステム・ログ・ファイルを調べ、コレクションの作成に関するエラーがないか確認してください。

IQQR0008E コレクション *collection_name* を削除できません。

説明:

コレクションを削除できません。

ユーザーの処置:

関連する他のメッセージに詳細情報がないか確認してください。また、管理コンソールでシステム・ログ・ファイルを確認してください。問題の原因を判別できない場合、以下のステップを実行してください。

1. 検索システムを停止します。
2. 手動で `INSTALL_ROOT/package/config/collections` ディレクトリーにある索引ディレクトリーを削除します。
3. 検索システムを再始動します。

IQQR0012E 要求内の索引パラメーター値 *collection_name* が、システムに存在しません。

説明:

要求で、検索システムに存在しないコレクション名が指定されました。

ユーザーの処置:

要求内のコレクション名のスペルが正しいことを確認してください。

IQQR0022E 要求されたシャットダウンは許可されません。

説明:

操作者にシステムをシャットダウンする適切な権限がありません。

ユーザーの処置:

ご自分がシステムをシャットダウンする適切な権限を持っていることを確認してください。

IQQR0023E コレクション *collection_name* の照会 "query" に対する検索応答を作成できませんでした。

説明:

IQQR0024E

照会が処理されましたが、サーバーが結果を返すことができませんでした。

ユーザーの処置:

要求を再度送信してみてください。

IQQR0024E コレクション *collection_name* で、クローラー・タイプ *crawler_type* に対して要求されたアクション *crawl_action* が失敗しました。

説明:

コレクションで、指定されたクローラー・タイプについて、要求されたクローラー・アクションを正常に処理できませんでした。

ユーザーの処置:

指定したコレクションにクローラー・タイプが存在していることを検証してください。

IQQR0026E オブジェクト・タイプ *type* はサポートされていません。

説明:

要求で、サポートされていないオブジェクト・タイプが指定されました。

ユーザーの処置:

サポートされるオブジェクト・タイプについてのヘルプを確認してから、要求を再サブミットしてください。

IQQR0027E パラメーター *parameter_name* を *parameter_value* に設定する場合は、パラメーター *parameter_name* が必須です。

説明:

要求で、必須パラメーターを追加する必要があります。

ユーザーの処置:

ヘルプを参照し、正しい値について確認してから、要求を再サブミットしてください。

IQQR0028E 構成オブジェクト・タイプ *object_type* を取得できませんでした。

説明:

オブジェクトをサーバーから取得できませんでした。

ユーザーの処置:

オブジェクト・タイプが有効なタイプであることを確認してください。

IQQR0029E セキュア・コレクション *collection_name* の検索要求に含まれている信用証明情報が無効です。

説明:

指定されたセキュア・コレクションの検索要求に、正しい信用証明情報が含まれていません。

ユーザーの処置:

検索要求内に信用証明情報が存在していること、および XML 構文が誤った形式でないことを確認してください。検索要求での信用証明情報の提供については、API の資料を参照してください。

IQQR0030E セキュア・コレクション *collection_name* の検索要求にユーザー信用証明情報が含まれていません。

説明:

指定されたセキュア・コレクションの検索要求に、必要な信用証明情報が欠落しています。

ユーザーの処置:

検索要求に、信用証明情報が含まれていることを確認してください。検索要求での信用証明情報の提供については、API の資料を参照してください。

IQQR0031E コレクション *collection_name* 内の、キャッシュに入れられた文書 *cache_document* を取得するための要求を処理できませんでした。

説明:

サーバーは、キャッシュに入れられた文書を取得できませんでした。キャッシュに入れられた文書は、もう使用可能ではない可能性があります。

ユーザーの処置:

ご使用のブラウザーまたはクライアント・アプリケーションから文書 URI をサブミットして、元の文書の取得を試みてください。

IQQR0032E 構成オブジェクト・タイプ *object_type* をリフレッシュできませんでした。

説明:

サーバーは、メモリー内のオブジェクトのコピーを、ディスク上のイメージからリフレッシュできませんでした。

ユーザーの処置:

サーバーを停止し、再始動してください。

IQQR0033E 要求に、コレクション *collection_name* の無効なディレクトリー値およびルート・ディレクトリー *root_directory* が含まれています。

説明:

要求に、無効なディレクトリー値が指定されました。

ユーザーの処置:

要求本文の XML を確認し、必ず有効なディレクトリーを指定してください。ディレクトリー値が正しくエスケープされていること、および指定したディレクトリーが存在していることを確認してください。

IQQR0034E 指定された要求に対する許可は認められません。指定された API パスワードを確認してください。

説明:

要求に指定された API パスワードは無効です。

ユーザーの処置:

指定された API パスワードと、検索管理者が構成した API パスワードが一致しているか確認してください。

IQQR0035E クロール用に追加しようとするディレクトリー *root_directory* は既にコレクション *collection_name* に存在します。

説明:

この要求は、すでに存在するディレクトリーを指定しています。

ユーザーの処置:

コレクションに追加しようとするディレクトリーを要求に正しく指定してください。

IQQR0036E コレクション *collection_name* の削除に成功しました。

説明:

コレクションの削除に成功しました。

ユーザーの処置:

関連する他のメッセージに詳細情報がないか確認してください。また、管理コンソールでシステム・ログ・ファイルを確認してください。問題の原因を判別できない場合、以下のステップを実行してください。

1. 検索システムを停止します。
2. 手動で `INSTALL_ROOT/package/config/collections` ディレクトリーにある索引ディレクトリーを削除します。
3. 検索システムを再始動します。

検索メッセージ (IQQS)

検索メッセージは、コレクションの検索時に発生する可能性がある一般的な問題について説明します。

IQQS0004E 索引 *index_path* に対するリーダーを作成できません。

説明:

索引に対するリーダーを作成できません。索引がアクセス可能でないか、索引構成にエラーがあるかのいずれかです。

ユーザーの処置:

索引が読み取り可能であること、および指定したディレクトリ内に索引が存在することを確認してください。

IQQS0013E 名前が "name" のスペル・チェッカーを作成できません。

説明:

スペル・チェッカーを作成できません。

ユーザーの処置:

指定名の辞書があることを確認してください。辞書がない場合、その名前によるスペル提案は行われません。

IQQS0015E *query_log_file_path* ログ・ファイルが無効なため、照会ログ・ディクショナリーを作成できません。

説明:

指定された照会ログ・ファイルが無効であるため、辞書を作成できません。

ユーザーの処置:

照会ログ・ファイルが存在していること、そのファイルの読み取り許可があることを確認してください。

IQQS0017W *query_log_file_path* 照会ログ・ファイルから、更新済みのスペル提案ディクショナリーを作成できません。

説明:

query_log_file_path 照会ログ・ファイルからディクショナリーの作成を試みたときに、問題が発生しました。

ユーザーの処置:

関連する他のメッセージに詳細情報がないか確認してください。問題が解決されて新しいディクショナリーが生成されるまで、以前生成された古いスペル提案ディクショナリーが使用されます。

IQQS0034E 内部サーバー・エラーが発生しました。このエラーが解決しない場合は、システム管理者に連絡してください。

説明:

内部サーバー・エラーが発生しました。

ユーザーの処置:

システム管理者に連絡してください。

IQQS0074E コレクション *collection_name* が検索可能になっていません。

説明:

コレクションの検索可能オブジェクトを取得しようとしたが、このコレクションは検索可能になっていません。

ユーザーの処置:

アクションは必要ありません。検索管理者がコレクションを検索可能にした後で、再度検索を試みてください。

IQQS0077E 照会は、無効な検索語が含まれているので、処理できません。

説明:

照会に無効な検索語があったため、照会を処理できません。このようなことが起きる可能性があるのは、照会に含まれる語が、検索エンジンによって無視されるストップワードまたは句読点しかなかった場合です。(ストップワードとは一般的に使用される語で、例えば、「the」、「an」、「and」などです。)

ユーザーの処置:

少なくとも 1 語以上有効な検索語を入れるように照会を書き直してください。

IQQS0215E 検索エンジンの 1 日当たりの照会限度に達したため、照会を処理できません。

説明:

1 日当たりに処理できる照会の最大数に達しました。

ユーザーの処置:

検索管理者に連絡してください。

サービス・メッセージ (IQQW)

サービス・メッセージは、Windows® または Linux® サービスとして検索エンジンをインストールおよび除去する場合の使用およびトラブルシューティング情報を提供します。

IQQW0001I サービス *service_name* が正常にインストールされました。

説明:

アプリケーションが、Windows サービスとして正常にインストールされました。

ユーザーの処置:

アクションは必要ありません。

IQQW0002E サービス *service_name* のインストールに失敗しました。Windows サービスの作成権限があるか、また、このアプリケーションがサービスとしてまだインストールされていないことを確認してください。

説明:

アプリケーションは、Windows サービスをインストールできませんでした。

ユーザーの処置:

管理者権限を持っていて、サービスを作成できることを確認してください。また、実行可能ファイルがサービスとしてまだインストールされていないことを検証してください。

IQQW0003E サービス *service_name* のインストールに失敗しました。ユーザー名とパスワードの値が有効な Windows アカウントと一致しているか確認してください。

説明:

アプリケーションは、Windows サービスをインストールできませんでした。

ユーザーの処置:

ユーザー名とパスワードの値をチェックして、それらがこの Windows システムで有効であることを確認してください。

IQQW0009E サービスを除去できませんでした。サービスがインストールされているかを確認し、サービスを削除する権限があることを確認してください。

説明:

Windows サービスを除去する要求が失敗しました。

ユーザーの処置:

サービスがインストールされていることをチェックし、ユーザー・アカウントが管理者特権を持っていることを確認してください。

アンカー・テキスト検索メッセージ (IQQX)

ここでのメッセージは、アンカー・テキスト処理中に発生する可能性がある問題について説明します。

IQQX0001E コレクション *collection_name* のアンカー・テキスト処理を初期化できません。

説明:

検索エンジンが、メッセージで示されたコレクションのアンカー・テキスト処理を開始できません。問題が解決し、アンカー・テキスト処理プログラムが開始できるようになるまで、このコレクションのアンカー・テキストは索引付けされません。

ユーザーの処置:

関連する他のメッセージに詳細情報がないか確認してください。

IQQX0002E コレクション *collection_name* のアンカー・テキスト・コマンド *command* が、直前のエラーのため失敗しました。

説明:

特定のコレクションのアンカー・テキスト処理に影響を与えるコマンドが失敗しました。これは、そのコレクションのアンカー・テキスト処理プログラムが、直前のエラーのため無効な状態になっていたためです。失敗したコマンドおよびコレクションは、メッセージに示されています。

ユーザーの処置:

ログ・ファイルを調べ、そのコレクションのアンカー・テキスト処理に関連するメッセージが前にないか確認してください。大本の問題は、初期化時に発生していた可能性があります。

IQQX0003E ディレクトリー *directory* が存在せず、作成もできません。

説明:

メッセージに指摘されたディレクトリーがファイル保管に必要ですが、そのディレクトリーが存在せず、作成もできません。

ユーザーの処置:

現在、ログインしているユーザーに、指摘された場所でファイルおよびディレクトリーを作成する権限があること、ファイル・システムに空きスペースがあること、およびディレクトリー名が、ファイル・システムで有効な名前であることを確認してください。

IQQX0007E パス名 *directory* が、ディレクトリーになっていません。

説明:

メッセージ内のファイル・システム・パス名は、ディレクトリーを指定すべきものですが、指定されているのはディレクトリーではありません。(恐らく、既存のファイルを指定していると思われます。)

ユーザーの処置:

検索エンジンでは、アンカー・テキスト処理にディレクトリー名を必要としています。メッセージに示された場所にそのディレクトリーが必要で、その場所に現在あるファイルが必要でない場合、そのファイルを名前変更するか、別の場所に移動してください。既存のファイルまたはその他のエンティティを現在の場所に残しておきたい場合は、別のディレクトリー名を指定してください。

IQQX0008E 検索エンジンに、パス名 *path_name* の書き込み許可がありません。

説明:

検索エンジンに、メッセージで指定されたパスに対する書き込み許可がありません。

ユーザーの処置:

現在ログインしているユーザーに、指定された場所の書き込み許可を付与するか、別の場所を指定してください。

IQQX0009E ディレクトリー *directory* 内のアンカー・テキスト操作 *operation* が失敗しました。

説明:

検索エンジンが、メッセージに示されたディレクトリー内のアンカー・テキスト・ストアに対して表記の操作を実行できませんでした。

ユーザーの処置:

関連する他のメッセージに詳細情報がないか確認してください。

IQQX0010W コレクション *collection_name* 内の文書 URL に対するアンカー・テキスト処理が失敗しました。

IQXX0011W

説明:

検索エンジンは、メッセージに示された文書およびコレクションに対するアンカー・テキストを更新できませんでした。

ユーザーの処置:

関連する他のメッセージに詳細情報がないか確認してください。

IQXX0011W ターゲット *target_document*、参照元 *referring_document* に対してアンカー・テキストを挿入できません。

説明:

検索エンジンは、ターゲット文書を参照する参照元文書内で検出された新規のアンカー・テキストを記録できませんでした。

ユーザーの処置:

関連する他のメッセージに詳細情報がないか確認してください。

IQXX0012W 文書 *target_document* を参照するアンカー・テキストを取得できません。

説明:

検索エンジンが、ターゲット文書を参照するアンカー・テキストを取得できませんでした。

ユーザーの処置:

関連する他のメッセージに詳細情報がないか確認してください。

IQXX0013W コレクション *collection_name* に対するアンカー・テキスト操作 *command* が失敗しました。

説明:

アンカー・テキスト処理に関連する操作が失敗しました。このメッセージには、失敗した操作と、影響を受けるコレクションが示されています。

ユーザーの処置:

関連する他のメッセージに詳細情報がないか確認してください。

IQXX0015W 検索エンジンが、参照元文書 *referring_document* のアンカー・テキスト・エントリーに対して処理を繰り返すことができませんでした。

説明:

検索エンジンが、参照元文書の古いアンカー・テキスト・エントリーに対して処理を繰り返すことができませんでした。

ユーザーの処置:

メッセージに示された文書を再クロールして、アンカー・テキストを更新し、その文書が参照するターゲット文書を再クロールする必要がある可能性があります。

IQXX0016W 文書 *target_URL* のアンカー・テキストを参照元文書 *referring_URL* から削除できません。

説明:

検索エンジンは、ターゲット文書を参照する参照元文書からアンカー・テキストを削除できませんでした。このため、参照元文書に出現しなくなった用語に対する検索結果に、このターゲット文書が返される可能性があります。

ユーザーの処置:

メッセージに示されたターゲット文書を再クロールして、アンカー・テキストを更新し、その文書が参照するターゲット文書を再クロールする必要がある可能性があります。

IQXX0017E データベース・ドライバー・クラス *class_name* をロードできません。

説明:

データベース・ドライバー・クラスをアプリケーションのクラス・パスからロードできません。

ユーザーの処置:

インストール・ログと構成を調べ、必要なすべての Java アーカイブ (JAR) ファイルが存在していることを確認してください。構成ファイルが存在し、損傷していないことを確認してください。

IQXX0018E データベース接続 URL *URL* を構成できません。

説明:

検索エンジンが、アンカー・テキスト・ストアに接続するための URL を構成できませんでした。この原因として、保管ディレクトリーのパスが無効な場合があります。

ユーザーの処置:

索引ディレクトリーに対して構成されたパス名をチェックしてください。ファイル・システムにアクセス可能であることを確認してください。

IQXX0019E 検索エンジンが、アンカー・テキスト・ストア URL に接続できませんでした。

説明:

検索エンジンは、メッセージに示されたロケーションのアンカー・テキスト・ストアに接続できませんでした。

この原因としては、ファイルが無いかまたは壊れている、あるいは検索エンジンに、指定ディレクトリーの読み取りまたは書き込み許可がないことが考えられます。

ユーザーの処置:

関連する他のメッセージに詳細情報がないか確認してください。必要なファイルが存在し、損傷していないことを確認してください。

IQXX0020E アンカー・テキスト・ストア URL を初期化できません。

説明:

検索エンジンが、アンカー・テキスト・ストアを使用開始できませんでした。コレクションに対するアンカー・テキスト処理は行われません。

ユーザーの処置:

関連する他のメッセージに詳細情報がないか確認してください。

IQXX0021W ターゲット *target_URL*、参照元 *referring_URL* のアンカー・テキストを更新できません。

説明:

検索エンジンが、ターゲット文書を記述する参照元文書からアンカー・テキストを更新できませんでした。このため、ターゲット文書がしばしば検索結果に誤って返される、または検索結果として返されなくなる場合があります。

ユーザーの処置:

関連する他のメッセージに詳細情報がないか確認してください。

IQXX0022W 検索エンジンが、文書 *referring_URL* から抽出したアンカー・テキスト・エントリーに対して処理を繰り返すことができませんでした。

説明:

検索エンジンは、参照元文書に属するアンカー・テキスト・エントリーに対して処理の繰り返しを開始することができませんでした。

ユーザーの処置:

関連する他のメッセージに詳細情報がないか確認してください。

IQXX0023W ディレクトリー *directory* およびそのすべてのファイルとサブディレクトリーを削除できません。

説明:

ディレクトリー・ツリーを削除できません。

ユーザーの処置:

関連する他のメッセージに詳細情報がないか確認してください。手動でファイルを削除する必要がある可能性があります。

IQXX0024W 文書 *deleted_URL* に対するアンカー・テキスト参照を削除できません。

説明:

検索エンジンが、ターゲット文書 (URL) に対するアンカー・テキスト参照を削除できませんでした。URL は索引から削除され、その URL のアンカー・テキスト参照はないはずですが、そうした参照がまだ存在している可能性があります。

ユーザーの処置:

関連する他のメッセージに詳細情報がないか確認してください。基礎となるストア実装に問題がある (ディスク・スペース不足など) 可能性があります。削除された文書に関連するアンカー・テキスト参照を削除するには、コレクションの再クロールが必要な可能性があります。

IQXX0025W 検索エンジンが、コレクション *collection_name* の文書 *target_document* に対するアンカー・テキスト参照を取得できません。

説明:

検索エンジンは、メッセージに名前が示されたコレクションのターゲット文書に対するアンカー・テキスト参照を取得できませんでした。

ユーザーの処置:

関連する他のメッセージに詳細情報がないか確認してください。

IQXX0026W コレクション *collection_name* の文書 *deleted_URL* に対するアンカー・テキスト参照を削除できません。

説明:

検索エンジンは、コレクション内の URL に対するアンカー・テキスト参照を削除できませんでした。URL は索引から削除され、その URL のアンカー・テキスト参照はないはずですが、そうした参照がまだ存在している可能性があります。

ユーザーの処置:

関連する他のメッセージに詳細情報がないか確認してください。基礎となるストア実装に問題がある (ディスク・スペース不足など) 可能性があります。削除された

IQQX0027W

文書に関連するアンカー・テキスト参照を削除するには、コレクションの再クロールが必要な可能性があります。

IQQX0027W コレクション *collection_name* の文書 *target_URL* に対するアンカー・テキストの非同期更新ができません。

説明:

検索エンジンは、メッセージに示された文書およびコレクションのアンカー・テキスト参照を更新できませんでした。表記の文書のアンカー・テキストが損傷している可能性があります。他の文書には影響ありません。

ユーザーの処置:

関連する他のメッセージに詳細情報がないか確認してください。基礎となるストア実装に問題がある (ディスク・スペース不足など) 可能性があります。影響を受けた文書に対するアンカー・テキスト参照を除去するには、コレクションの再クロールが必要な可能性があります。

IQQX0028W コレクション *collection_name* のアンカー・テキストを非同期更新できません。

説明:

検索エンジンは、メッセージに示されたコレクションのアンカー・テキスト参照を更新できませんでした。コレクション内の一部の文書のアンカー・テキストの更新が遅れる可能性があります。

ユーザーの処置:

関連する他のメッセージに詳細情報がないか確認してください。基礎となるストア実装に問題がある (ディスク・スペース不足など) 可能性があります。索引付けされた文書を再クロールして、関係する文書に対するアンカー・テキスト参照を削除する必要がある可能性があります。

IQQX0030W ファイル *file_name* 内の構成パラメーター *parameter_name* の値 *parameter_value* が無効です。

説明:

構成パラメーターの値を使用できません。処理は、デフォルト値を使用して続行されますが、この値は変更できません。アンカー・テキスト処理を制御する表記のパラメーターを使用するには、正しいタイプで許容範囲内の値を使用する必要があります。

ユーザーの処置:

ファイルが損傷していないことを確認してください。それから、不適切な値を修正してください。

IQQX0031W クロール・スペース *crawl_space* からアンカー・テキスト参照を削除できません。

説明:

検索エンジンは、示されたクロール・スペースを元とするアンカー・テキスト参照を削除できませんでした。この参照はコレクションからすでに削除されています。

ユーザーの処置:

関連する他のメッセージに詳細情報がないか確認してください。基礎となるストアに問題がある (ディスク・スペース不足など) 可能性があります。削除された文書に関連するアンカー・テキスト参照を削除するには、コレクションの再クロールが必要な可能性があります。

IQQX0032I アンカー・テキスト・ストアがシャットダウンされました。

説明:

アンカー・テキスト処理が要求されましたが、検索エンジンがシャットダウン中であるため、現在使用できません。

ユーザーの処置:

アクションは必要ありません。

IQQX0039W バックアップおよびリストアが使用不可になっているため、コレクション *collection_name* をバックアップまたはリストアできません。

説明:

バックアップおよびリストアが使用不可になっています。その原因としては、システムがシャットダウンしている可能性があります。

ユーザーの処置:

アクションは必要ありません。

IQQX0040W 既に進行中のバックアップまたはリストアがあるため、コレクション *collection_name* をバックアップまたはリストアできません。

説明:

指定されたコレクションのバックアップまたはリストアが要求されましたが、既に進行中のバックアップまたはリストアがあります。これらの操作は、一時点で 1 つのみしか許可されていません。

ユーザーの処置:

進行中のバックアップまたはリストアが終了するまで待つ、その後で再試行してください。

IQXX0041W コレクション *collection_name* で進行中のバックアップまたはリストアをシャットダウンしているときにエラーが発生しました。

説明:
表記のコレクションでバックアップまたはリストアを停止しているときに例外が発生しました。

ユーザーの処置:
関連する他のメッセージに詳細情報がないか確認してください。

IQXX0042W バックグラウンド・タスクは、現在 *current_state* であるため、*new_state* を開始できません。

説明:
操作 (例えば、構成、開始、停止など) はバックグラウンド・タスクで試行されましたが、タスクは、その操作に対して適切な状態ではありませんでした。これは、それ以前にエラーが発生しているためです。

ユーザーの処置:
関連する他のメッセージに詳細情報がないか確認してください。

IQXX0043W 必要なプロパティ *property_name* が構成内で定義されていません。

説明:
名前が指定されたプロパティはバックアップまたはリストアで必須ですが、指定された構成内で定義されていません。

ユーザーの処置:
プロパティの正しい値を見つけて、その値を構成に追加してください。

IQXX0044W コレクション *collection_name* のバックアップまたはリストア中にエラーが発生しました。

説明:
表記のコレクションのバックアップまたはリストアを、完了前に停止してしまう例外が発生しました。

ユーザーの処置:
関連する他のメッセージに詳細情報がないか確認してから、バックアップまたはリストアを再試行してください。

IQXX0045W バックアップ・ボリュームが欠落しているか、空であるために、コレクション *collection_name* をリストアできません。

説明:
空でないバックアップ・ボリュームが存在していない場合、コレクションをリストアすることはできません。

ユーザーの処置:
コレクション名が正しいこと、およびバックアップ・ボリュームが存在していることを検証してから、リストアを再試行してください。

IQXX0046E コレクション *collection_name* のファイル *file_name* のセグメント *segment_number* をバックアップできませんでした。

説明:
名前が指定されたファイルのセグメントの 1 つが、バックアップ・ボリュームに書き込まれませんでした。バックアップは無効です。

ユーザーの処置:
パーシスタント・ストアにディスク・スペースがあること、およびそれがアクセス可能であることを検証してから、バックアップを再試行してください。

IQXX0047E コレクション *collection_name* のファイル *file_name* のチェックサムを記録できませんでした。

説明:
名前が指定されたファイルのチェックサムが、バックアップ・ボリュームに書き込まれませんでした。バックアップは無効です。

ユーザーの処置:
パーシスタント・ストアにディスク・スペースがあること、およびそれがアクセス可能であることを検証してから、バックアップを再試行してください。

IQXX0048E コレクション *collection_name* のファイル *file_name* を、バックアップ・ボリュームから削除できませんでした。

説明:
名前が指定されたファイルは、バックアップ・ボリュームから削除されませんでした。バックアップは無効です。

ユーザーの処置:
パーシスタント・ストアにディスク・スペースがあること、およびそれがアクセス可能であることを検証してから、バックアップを再試行してください。

IQQX0049E

IQQX0049E バックアップおよびリストアのパスワードを復号するときに、エラーが発生しました。

説明:

バックアップまたはリストア用に提供されたパスワードを暗号化解除できませんでした。

ユーザーの処置:

関連する他のメッセージに詳細情報がないか確認してください。パスワードが正しいことを検証してください。

IQQX0050E コレクション *collection_name* のバックアップまたはリストアを開始するときにエラーが発生しました。

説明:

構成内にエラーがあったため、バックアップまたはリストアの操作を開始できませんでした。

ユーザーの処置:

関連する他のメッセージに詳細情報がないか確認してください。すべての構成値が正しいことを検証してください。

IQQX0054E コレクション *collection_name* を休止させることができません。

説明:

コレクションは、リストアする前に休止 (非アクティブに) する必要があります。#システムやコレクションの現在の状態が原因で休止できない場合、リストアは続行できませんが、後で再試行できます。#

ユーザーの処置:

後でリストアを再試行してください。

特記事項

特記事項

本書は米国 IBM が提供する製品およびサービスについて作成したものです。

本書に記載の製品、サービス、または機能が日本においては提供されていない場合があります。日本で利用可能な製品、サービス、および機能については、日本 IBM の営業担当員にお尋ねください。本書で IBM 製品、プログラム、またはサービスに言及していても、その IBM 製品、プログラム、またはサービスのみが使用可能であることを意味するものではありません。これらに代えて、IBM の知的所有権を侵害することのない、機能的に同等の製品、プログラム、またはサービスを使用することができます。ただし、IBM 以外の製品とプログラムの操作またはサービスの評価および検証は、お客様の責任で行っていただきます。

IBM は、本書に記載されている内容に関して特許権 (特許出願中のものを含む) を保有している場合があります。本書の提供は、お客様にこれらの特許権について実施権を許諾することを意味するものではありません。実施権についてのお問い合わせは、書面にて下記宛先にお送りください。

〒106-8711

日本アイ・ビー・エム株式会社

法務・知的財産

知的財産権ライセンス渉外

以下の保証は、国または地域の法律に沿わない場合は、適用されません。 IBM およびその直接または間接の子会社は、本書を特定物として現存するままの状態を提供し、商品性の保証、特定目的適合性の保証および法律上の瑕疵担保責任を含むすべての明示もしくは黙示の保証責任を負わないものとします。国または地域によっては、法律の強行規定により、保証責任の制限が禁じられる場合、強行規定の制限を受けるものとします。

この情報には、技術的に不適切な記述や誤植を含む場合があります。本書は定期的に見直され、必要な変更は本書の次版に組み込まれます。IBM は予告なしに、随時、この文書に記載されている製品またはプログラムに対して、改良または変更を行うことがあります。

本書において IBM 以外の Web サイトに言及している場合がありますが、便宜のため記載しただけであり、決してそれらの Web サイトを推奨するものではありません。それらの Web サイトにある資料は、この IBM 製品の資料の一部ではありません。それらの Web サイトは、お客様の責任でご使用ください。

IBM は、お客様が提供するいかなる情報も、お客様に対してなんら義務も負うことのない、自ら適切と信ずる方法で、使用もしくは配布することができるものとします。

本プログラムのライセンス保持者で、(i) 独自に作成したプログラムとその他のプログラム (本プログラムを含む) との間での情報交換、および (ii) 交換された情報の相互利用を可能にすることを目的として、本プログラムに関する情報を必要とする方は、下記に連絡してください。

IBM Corporation J46A/G4
555 Bailey Avenue
San Jose, CA 95141-1003 U.S.A.

本プログラムに関する上記の情報は、適切な使用条件の下で使用することができますが、有償の場合もあります。

本書で説明されているライセンス・プログラムまたはその他のライセンス資料は、IBM 所定のプログラム契約の契約条項、IBM プログラムのご使用条件、またはそれと同等の条項に基づいて、IBM より提供されます。

この文書に含まれるいかなるパフォーマンス・データも、管理環境下で決定されたものです。そのため、他の操作環境で得られた結果は、異なる可能性があります。一部の測定が、開発レベルのシステムで行われた可能性があります。その測定値が、一般に利用可能なシステムのものと同じである保証はありません。さらに、一部の測定値が、推定値である可能性があります。実際の結果は、異なる可能性があります。お客様は、お客様の特定の環境に適したデータを確かめる必要があります。

IBM 以外の製品に関する情報は、その製品の供給者、出版物、もしくはその他の公に利用可能なソースから入手したものです。IBM は、それらの製品のテストは行っておりません。したがって、他社製品に関する実行性、互換性、またはその他の要求については確認できません。IBM 以外の製品の性能に関する質問は、それらの製品の供給者をお願いします。

本書には、日常の業務処理で用いられるデータや報告書の例が含まれています。より具体性を与えるために、それらの例には、個人、企業、ブランド、あるいは製品などの名前が含まれている場合があります。これらの名称はすべて架空のものであり、名称や住所が類似する企業が実在しているとしても、それは偶然にすぎません。

著作権使用許諾:

本書には、様々なオペレーティング・プラットフォームでのプログラミング手法を例示するサンプル・アプリケーション・プログラムがソース言語で掲載されています。お客様は、サンプル・プログラムが書かれているオペレーティング・プラットフォームのアプリケーション・プログラミング・インターフェースに準拠したアプリケーション・プログラムの開発、使用、販売、配布を目的として、いかなる形式においても、IBM に対価を支払うことなくこれを複製し、改変し、配布することができます。このサンプル・プログラムは、あらゆる条件下における完全なテストを経ていません。従って IBM は、これらのサンプル・プログラムについて信頼性、利便性もしくは機能性があることをほのめかしたり、保証することはできません。

それぞれの複製物、サンプル・プログラムのいかなる部分、またはすべての派生的創作物にも、次のように、著作権表示を入れていただく必要があります。

Oracle® Outside In Search Export, Copyright © 1992, 2007, Oracle. All rights reserved.

Oracle® Outside In HTML Export, Copyright © 1992, 2007, Oracle. All rights reserved.

商標

ここでは、IBM® の商標、および IBM 以外の一定の商標をリストします。

IBM の商標については、<http://www.ibm.com/legal/copytrade.shtml> を参照してください。

以下は、それぞれ各社の商標または登録商標です。

Adobe、Acrobat、PostScript、およびすべての Adobe 関連の商標は、Adobe Systems Incorporated の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Java およびすべての Java 関連の商標およびロゴは Sun Microsystems, Inc. の米国およびその他の国における商標です。

Microsoft、Windows、Windows NT および Windows ロゴは、Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標です。

Intel、Intel (ロゴ)、Intel Inside、Intel Inside (ロゴ)、Intel Centrino、Intel Centrino (ロゴ)、Celeron、Intel Xeon、Intel SpeedStep、Itanium、Pentium は Intel Corporation または子会社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

Linux は、Linus Torvalds の米国およびその他の国における商標です。

他の会社名、製品名およびサービス名等はそれぞれ各社の商標です。



Printed in Japan